

平成21年度 岩手県小・中学校における家庭学習に関する調査（中学校 教科担任）  
 調査結果（県内中学校 114校回答/190校 60%）

【中学校教科担任調査】 質問 1  
 学校名の記述

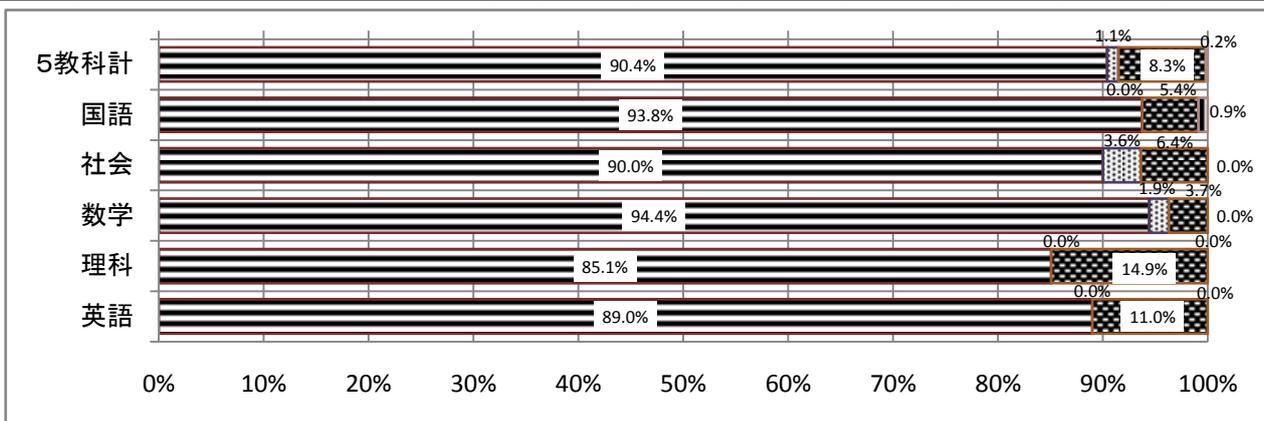
【中学校教科担任調査】 質問 2  
 「新規入力」または「差し替え入力(修正入力)」の選択

【中学校教科担任調査】 質問 3  
 調査回答教科

		回答数	割合
①	5教科合計	553	100.0%
②	国語	112	20.3%
③	社会	110	19.9%
④	数学	108	19.5%
⑤	理科	114	20.6%
⑥	英語	109	19.7%

【中学校教科担任調査】 質問 4  
 調査回答教科の免許の有無

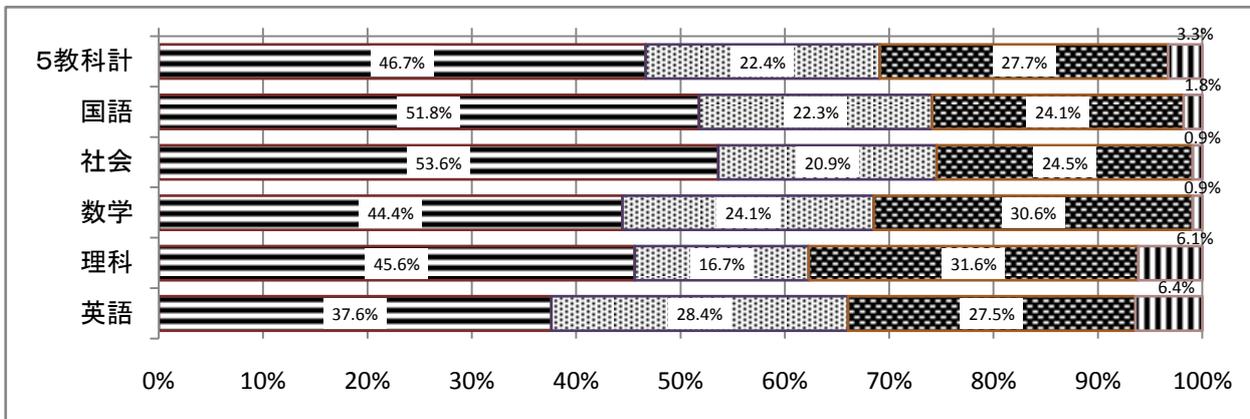
			5教科計	国語	社会	数学	理科	英語
①	教諭：免許あり	回答数	500	105	99	102	97	97
		割合	90.4%	93.8%	90.0%	94.4%	85.1%	89.0%
②	教諭：免許外	回答数	6	0	4	2	0	0
		割合	1.1%	0.0%	3.6%	1.9%	0.0%	0.0%
③	講師：免許あり	回答数	46	6	7	4	17	12
		割合	8.3%	5.4%	6.4%	3.7%	14.9%	11.0%
④	講師：免許外	回答数	1	1	0	0	0	0
		割合	0.2%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



【中学校教科担任調査】 質問5

現在の第3学年に対する、調査回答教科の教科担任歴

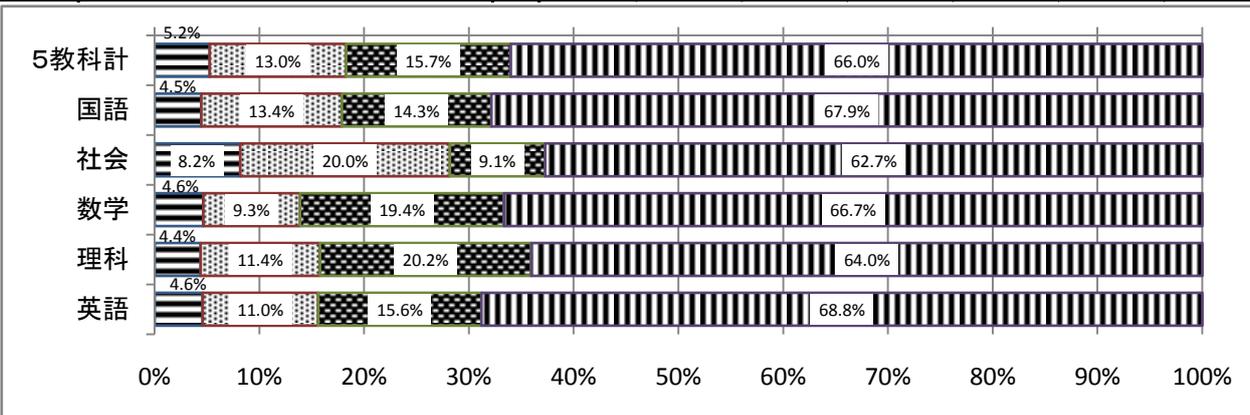
		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	1学年より3学年まで教科担任	回答数	258	58	59	48	52	41
		割合	46.7%	51.8%	53.6%	44.4%	45.6%	37.6%
②	2学年より教科担任	回答数	124	25	23	26	19	31
		割合	22.4%	22.3%	20.9%	24.1%	16.7%	28.4%
③	3学年より教科担任	回答数	153	27	27	33	36	30
		割合	27.7%	24.1%	24.5%	30.6%	31.6%	27.5%
④	1学年と3学年で教科担任	回答数	18	2	1	1	7	7
		割合	3.3%	1.8%	0.9%	0.9%	6.1%	6.4%



【中学校教科担任調査】 質問6

調査回答教科の通算担当年数(勤務校全て)

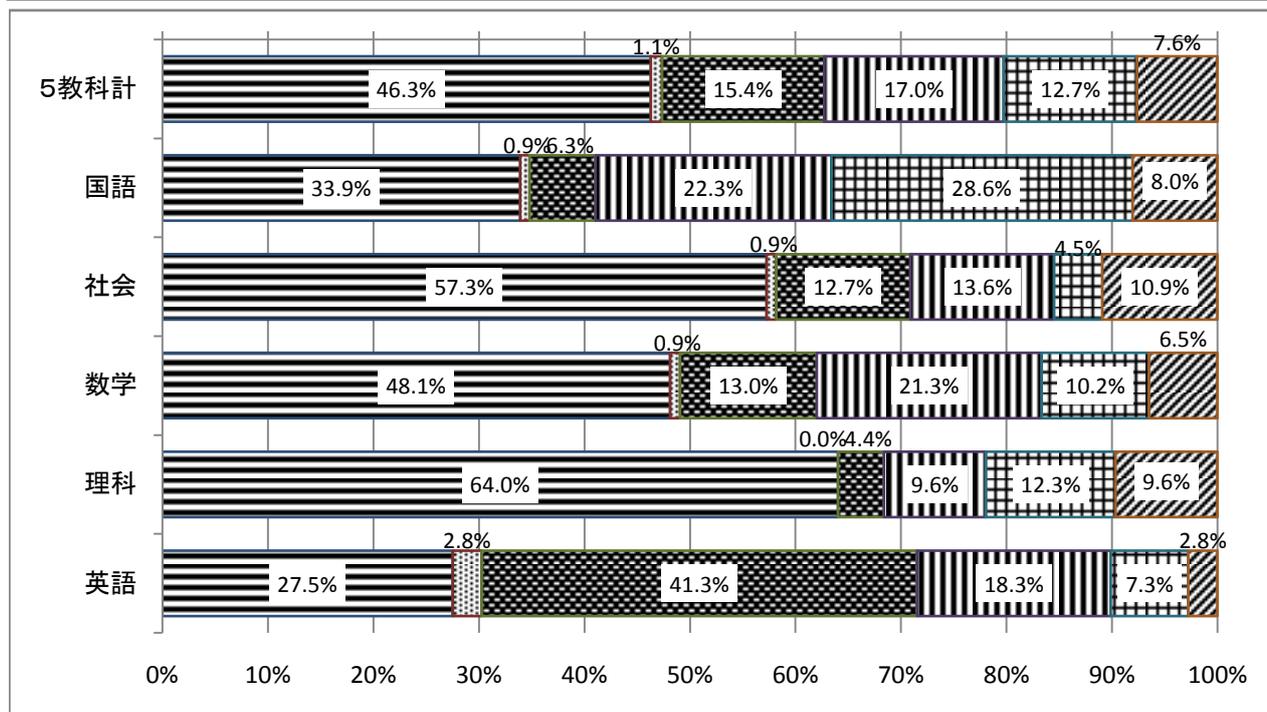
		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	1年未満(今年度初めて担当)	回答数	29	5	9	5	5	
		割合	5.2%	4.5%	8.2%	4.6%	4.4%	4.6%
②	1年以上5年未満	回答数	72	15	22	10	13	12
		割合	13.0%	13.4%	20.0%	9.3%	11.4%	11.0%
③	5年以上10年未満	回答数	87	16	10	21	23	17
		割合	15.7%	14.3%	9.1%	19.4%	20.2%	15.6%
④	10年以上	回答数	365	76	69	72	73	75
		割合	66.0%	67.9%	62.7%	66.7%	64.0%	68.8%



【中学校教科担任調査】 質問7

予習として教科書を下読みする「宿題」に、どの程度取り組ませましたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	取り組ませていない	回答数	256	38	63	52	73	30
		割合	46.3%	33.9%	57.3%	48.1%	64.0%	27.5%
②	ほぼ毎日行う	回答数	6	1	1	1	0	3
		割合	1.1%	0.9%	0.9%	0.9%	0.0%	2.8%
③	ほぼ授業日毎行う	回答数	85	7	14	14	5	45
		割合	15.4%	6.3%	12.7%	13.0%	4.4%	41.3%
④	週1, 2回程度行う	回答数	94	25	15	23	11	20
		割合	17.0%	22.3%	13.6%	21.3%	9.6%	18.3%
⑤	月1, 2回程度行う	回答数	70	32	5	11	14	8
		割合	12.7%	28.6%	4.5%	10.2%	12.3%	7.3%
⑥	学期1, 2回程度行う	回答数	42	9	12	7	11	3
		割合	7.6%	8.0%	10.9%	6.5%	9.6%	2.8%



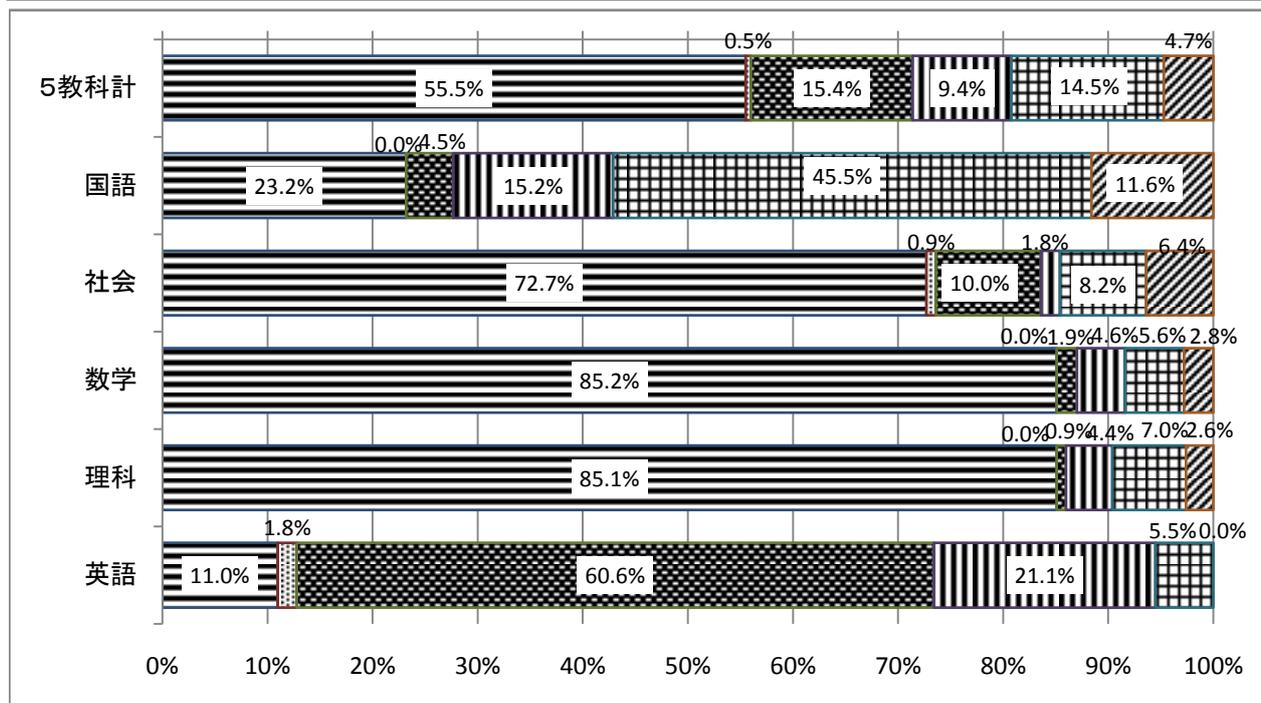
○学期1回以上取り組ませた割合(②～⑥)では、もっとも多い教科が英語72.5%、次いで国語66.1%、数学51.9%である。

○週1回以上取り組ませた割合(②～④)では、英語62.4%(ほぼ毎日2.8%、ほぼ授業日毎41.3%、週1・2回程度18.3%)、数学35.2%(ほぼ毎日0.9%、ほぼ授業日毎13.0%、週1・2回程度21.3%)、国語29.5%(ほぼ毎日0.9%、ほぼ授業日毎6.3%、週1・2回程度22.3%)である。

【中学校教科担任調査】 質問8

予習として語句や単語の意味調べをする「宿題」に、どの程度取り組ませましたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	取り組ませていない	回答数	307	26	80	92	97	12
		割合	55.5%	23.2%	72.7%	85.2%	85.1%	11.0%
②	ほぼ毎日行う	回答数	3	0	1	0	0	2
		割合	0.5%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	1.8%
③	ほぼ授業日毎行う	回答数	85	5	11	2	1	66
		割合	15.4%	4.5%	10.0%	1.9%	0.9%	60.6%
④	週1, 2回程度行う	回答数	52	17	2	5	5	23
		割合	9.4%	15.2%	1.8%	4.6%	4.4%	21.1%
⑤	月1, 2回程度行う	回答数	80	51	9	6	8	6
		割合	14.5%	45.5%	8.2%	5.6%	7.0%	5.5%
⑥	学期1, 2回程度行う	回答数	26	13	7	3	3	0
		割合	4.7%	11.6%	6.4%	2.8%	2.6%	0.0%



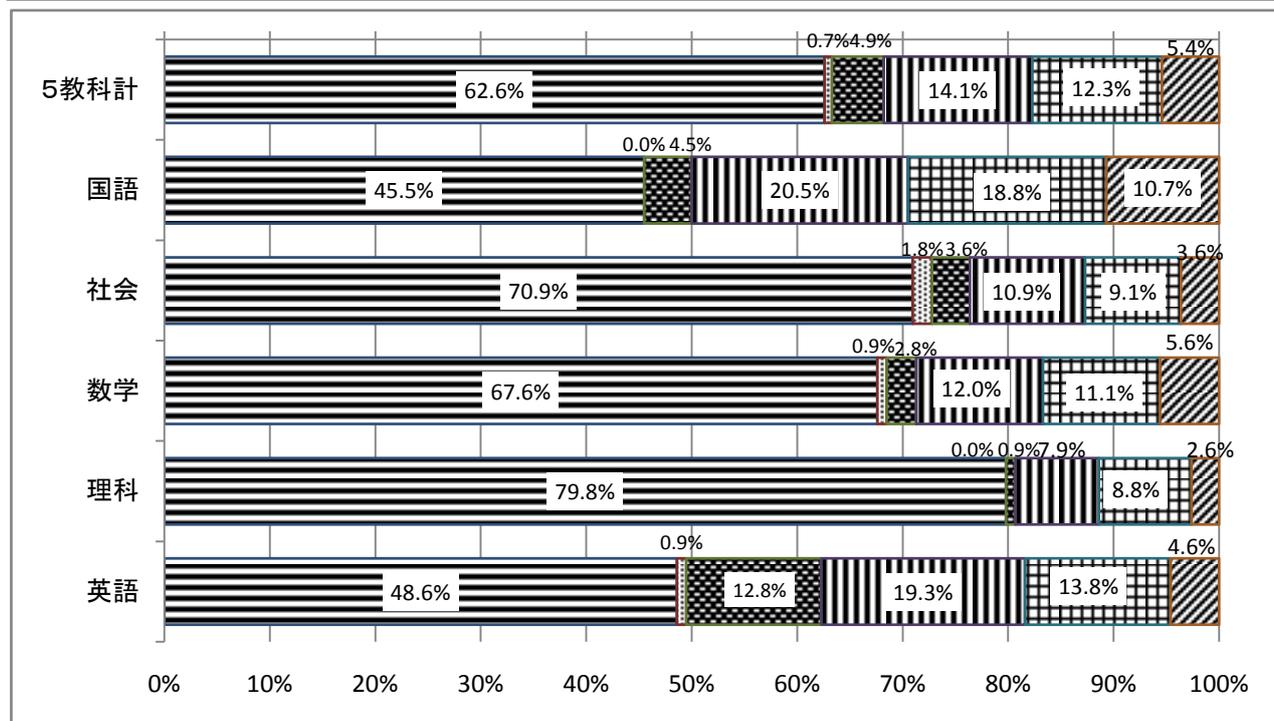
○学期1回以上取り組ませた割合(②～⑥)では、もっとも多い教科が英語89.0%、次いで国語76.8%、社会24.3%である。

○週1回以上取り組ませた割合(②～④)では、英語83.5%(ほぼ毎日1.8%、ほぼ授業日毎60.6%、週1・2回程度21.1%)、次いで国語19.7%(ほぼ毎日0%、ほぼ授業日毎4.5%、週1・2回程度15.2%)である。

【中学校教科担任調査】 質問9

予習として問題を解く「宿題」に、どの程度取り組ませましたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	取り組ませていない	回答数	346	51	78	73	91	53
		割合	62.6%	45.5%	70.9%	67.6%	79.8%	48.6%
②	ほぼ毎日行う	回答数	4	0	2	1	0	1
		割合	0.7%	0.0%	1.8%	0.9%	0.0%	0.9%
③	ほぼ授業日毎行う	回答数	27	5	4	3	1	14
		割合	4.9%	4.5%	3.6%	2.8%	0.9%	12.8%
④	週1, 2回程度行う	回答数	78	23	12	13	9	21
		割合	14.1%	20.5%	10.9%	12.0%	7.9%	19.3%
⑤	月1, 2回程度行う	回答数	68	21	10	12	10	15
		割合	12.3%	18.8%	9.1%	11.1%	8.8%	13.8%
⑥	学期1, 2回程度行う	回答数	30	12	4	6	3	5
		割合	5.4%	10.7%	3.6%	5.6%	2.6%	4.6%

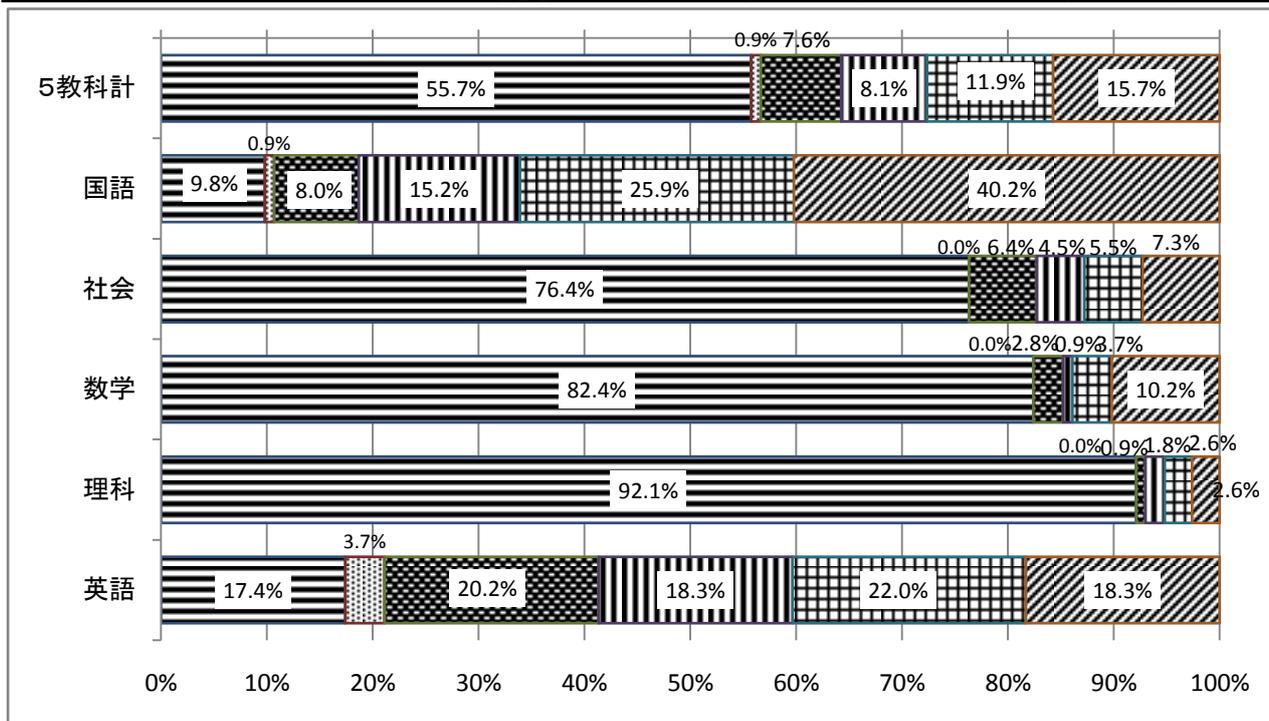


○学期1回以上取り組ませた割合(②～⑥)では、もっとも多い教科が国語54.5%、英語51.4%、数学32.4%である。  
 ○週1回以上取り組ませた割合(②～④)では、英語33.0%(ほぼ毎日0.9%、ほぼ授業日毎12.8%、週1・2回程度19.3%)、国語25.0%(ほぼ毎日0%、ほぼ授業日毎4.5%、週1・2回程度20.5%)、数学15.7%(ほぼ毎日0.9%、ほぼ授業日毎2.8%、週1・2回程度12.0%)である。

【中学校教科担任調査】 質問10

音読や暗誦の練習をする「宿題」に、どの程度取り組ませましたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	取り組ませていない	回答数	308	11	84	89	105	19
		割合	55.7%	9.8%	76.4%	82.4%	92.1%	17.4%
②	ほぼ毎日行う	回答数	5	1	0	0	0	4
		割合	0.9%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%
③	ほぼ授業日毎行う	回答数	42	9	7	3	1	22
		割合	7.6%	8.0%	6.4%	2.8%	0.9%	20.2%
④	週1, 2回程度行う	回答数	45	17	5	1	2	20
		割合	8.1%	15.2%	4.5%	0.9%	1.8%	18.3%
⑤	月1, 2回程度行う	回答数	66	29	6	4	3	24
		割合	11.9%	25.9%	5.5%	3.7%	2.6%	22.0%
⑥	学期1, 2回程度行う	回答数	87	45	8	11	3	20
		割合	15.7%	40.2%	7.3%	10.2%	2.6%	18.3%

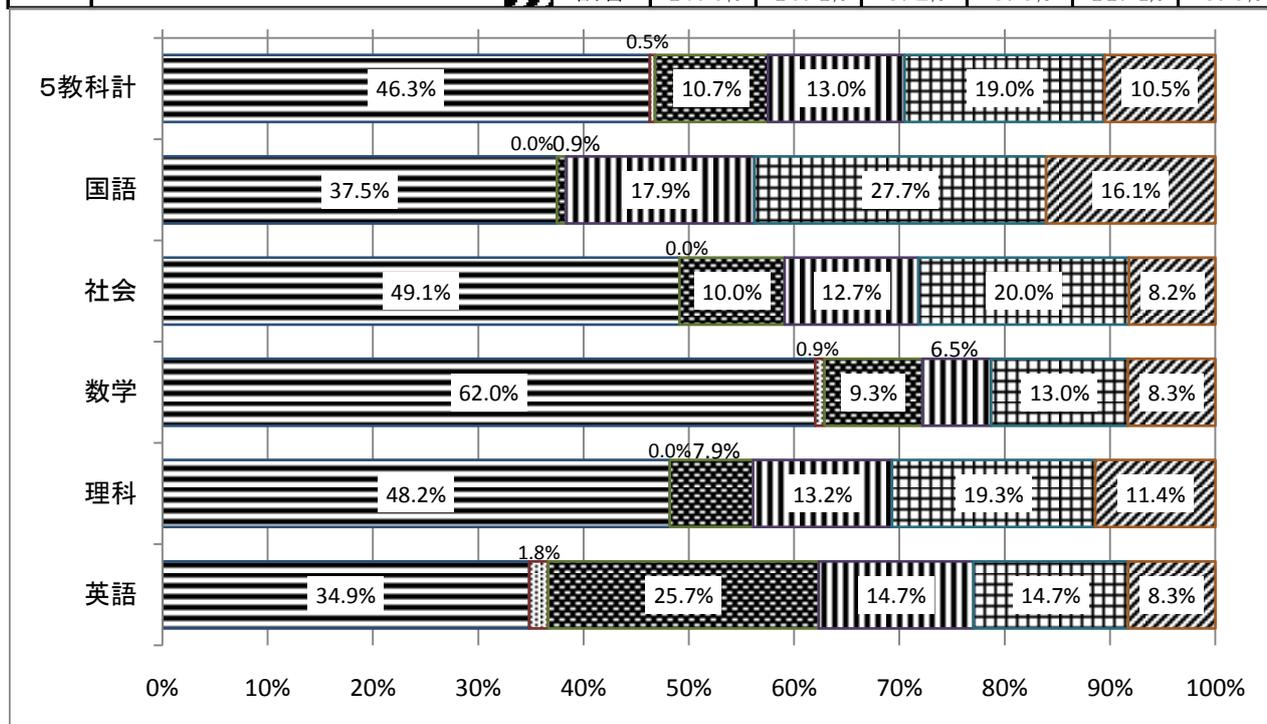


○学期1回以上取り組ませた割合(②～⑥)では、もっとも多い教科が国語90.2%、次いで英語82.6%である。  
 ○週1回以上取り組ませた割合(②～④)では、英語42.2%(ほぼ毎日3.7%、ほぼ授業日毎20.2%、週1・2回程度18.3%)、国語24.1%(ほぼ毎日0.9%、ほぼ授業日毎8.0%、週1・2回程度15.2%)である。

【中学校教科担任調査】 質問11

ノートや学習シートへ、要点のまとめや、教科書の要約を行う「宿題」に、どの程度取り組ませましたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	取り組ませていない	回答数	256	42	54	67	55	38
		割合	46.3%	37.5%	49.1%	62.0%	48.2%	34.9%
②	ほぼ毎日行う	回答数	3	0	0	1	0	2
		割合	0.5%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	1.8%
③	ほぼ授業日毎行う	回答数	59	1	11	10	9	28
		割合	10.7%	0.9%	10.0%	9.3%	7.9%	25.7%
④	週1, 2回程度行う	回答数	72	20	14	7	15	16
		割合	13.0%	17.9%	12.7%	6.5%	13.2%	14.7%
⑤	月1, 2回程度行う	回答数	105	31	22	14	22	16
		割合	19.0%	27.7%	20.0%	13.0%	19.3%	14.7%
⑥	学期1, 2回程度行う	回答数	58	18	9	9	13	9
		割合	10.5%	16.1%	8.2%	8.3%	11.4%	8.3%



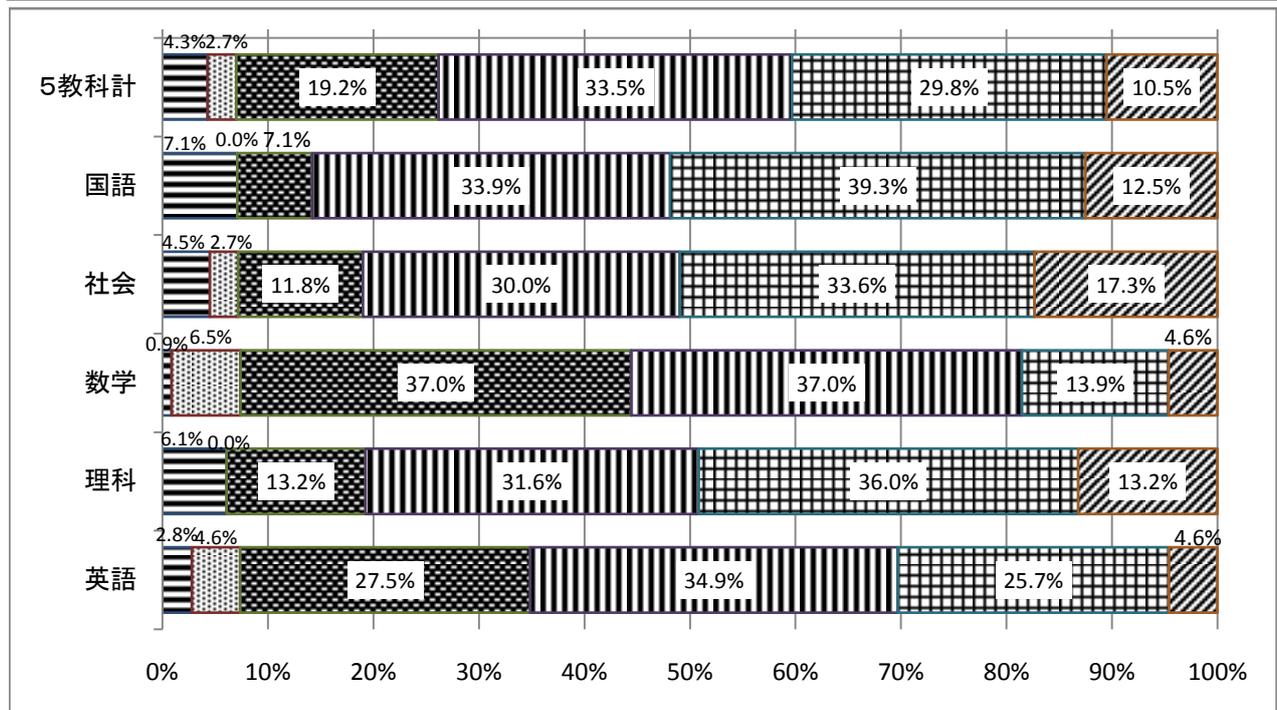
○学期1回以上取り組ませた割合(②～⑥)では、もっとも多い教科が英語65.1、次いで国語62.5%である。

○週1回以上取り組ませた割合(②～④)では、英語42.2%(ほぼ毎日1.8%、ほぼ授業日毎25.7%、週1・2回程度14.7%)、社会22.7%(ほぼ毎日0%、ほぼ授業日毎10.0%、週1・2回程度12.7%)、理科21.1%(ほぼ毎日0%、ほぼ授業日毎7.9%、週1・2回程度13.2%)である。

【中学校教科担任調査】 質問12

教科書・副教材・プリント・問題集等で「問題演習」を行う「宿題」に、どの程度取り組ませましたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	取り組ませしていない	回答数	24	8	5	1	7	3
		割合	4.3%	7.1%	4.5%	0.9%	6.1%	2.8%
②	ほぼ毎日行う	回答数	15	0	3	7	0	5
		割合	2.7%	0.0%	2.7%	6.5%	0.0%	4.6%
③	ほぼ授業日毎行う	回答数	106	8	13	40	15	30
		割合	19.2%	7.1%	11.8%	37.0%	13.2%	27.5%
④	週1, 2回程度行う	回答数	185	38	33	40	36	38
		割合	33.5%	33.9%	30.0%	37.0%	31.6%	34.9%
⑤	月1, 2回程度行う	回答数	165	44	37	15	41	28
		割合	29.8%	39.3%	33.6%	13.9%	36.0%	25.7%
⑥	学期1, 2回程度行う	回答数	58	14	19	5	15	5
		割合	10.5%	12.5%	17.3%	4.6%	13.2%	4.6%

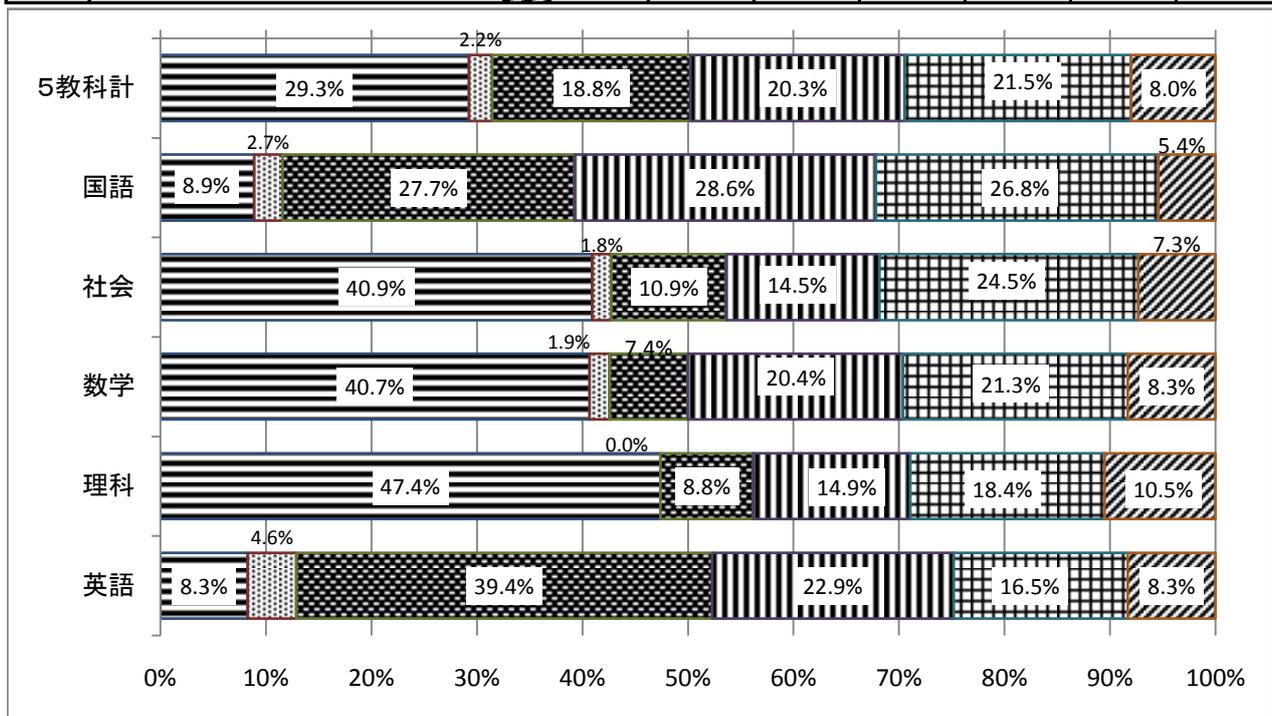


○ 5教科とも90%以上の割合で取り組ませている。  
 ○ 週1回以上取り組ませた割合(②~④)では、数学80.5%(ほぼ毎日6.5%, はば授業日37.0%, 週1・2回37.0%), 英語66.9%(ほぼ毎日4.5%, はば授業日27.5%, 週1・2回34.9%)である。

【中学校教科担任調査】 質問13

漢字や英単語、重要用語等のドリル練習をする(含小テストの学習)「宿題」に、どの程度取り組みましたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	取り組ませていない	回答数	162	10	45	44	54	9
		割合	29.3%	8.9%	40.9%	40.7%	47.4%	8.3%
②	ほぼ毎日行う	回答数	12	3	2	2	0	5
		割合	2.2%	2.7%	1.8%	1.9%	0.0%	4.6%
③	ほぼ授業日毎行う	回答数	104	31	12	8	10	43
		割合	18.8%	27.7%	10.9%	7.4%	8.8%	39.4%
④	週1, 2回程度行う	回答数	112	32	16	22	17	25
		割合	20.3%	28.6%	14.5%	20.4%	14.9%	22.9%
⑤	月1, 2回程度行う	回答数	119	30	27	23	21	18
		割合	21.5%	26.8%	24.5%	21.3%	18.4%	16.5%
⑥	学期1, 2回程度行う	回答数	44	6	8	9	12	9
		割合	8.0%	5.4%	7.3%	8.3%	10.5%	8.3%

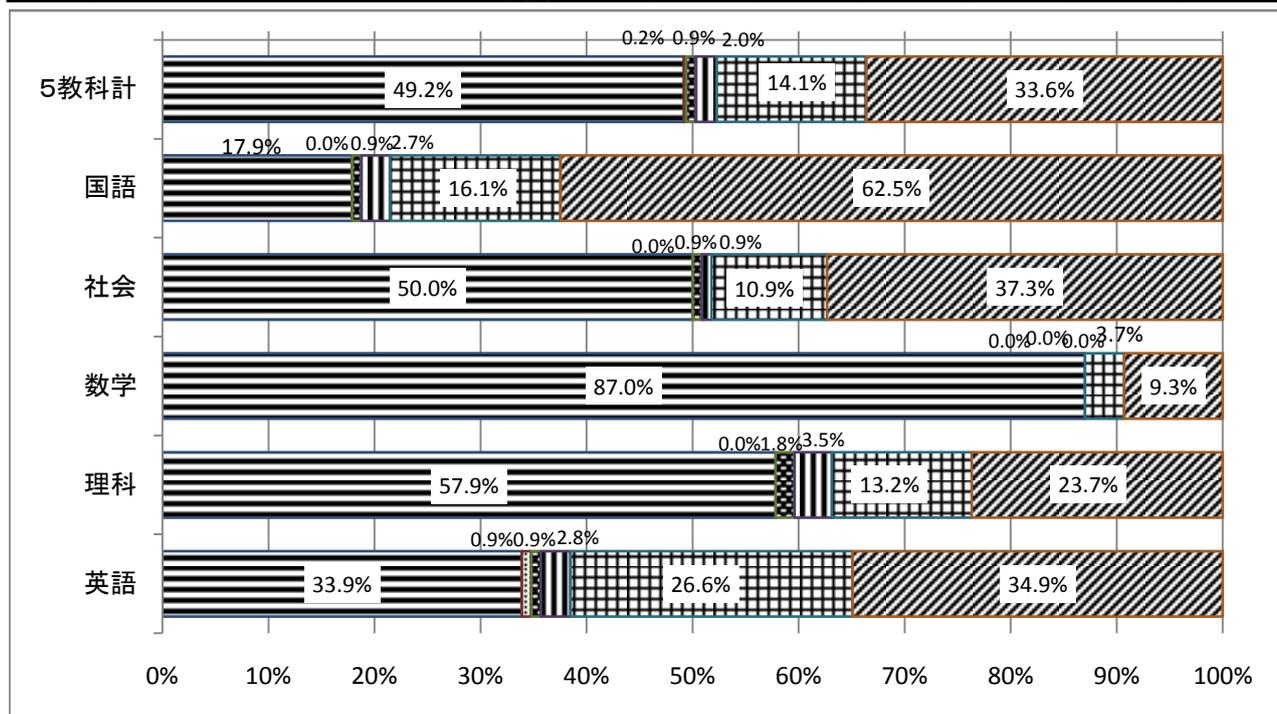


○学期1回以上取り組みさせた割合(②～⑥)では、もっとも多い教科が英語91.5%、次いで国語91.1%である。  
 ○週1回以上取り組みさせた割合(②～④)では、英語66.8%(ほぼ毎日4.5%、ほぼ授業日39.4%、週1・2回22.9%)、国語58.9%(ほぼ毎日2.7%、ほぼ授業日27.7%、週1・2回28.5%)である。

【中学校教科担任調査】 質問14

レポートや作文を書く「宿題」に、どの程度取り組ませましたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	取り組ませない	回答数	272	20	55	94	66	37
		割合	49.2%	17.9%	50.0%	87.0%	57.9%	33.9%
②	ほぼ毎日行う	回答数	1	0	0	0	0	1
		割合	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
③	ほぼ授業日毎行う	回答数	5	1	1	0	2	1
		割合	0.9%	0.9%	0.9%	0.0%	1.8%	0.9%
④	週1, 2回程度行う	回答数	11	3	1	0	4	3
		割合	2.0%	2.7%	0.9%	0.0%	3.5%	2.8%
⑤	月1, 2回程度行う	回答数	78	18	12	4	15	29
		割合	14.1%	16.1%	10.9%	3.7%	13.2%	26.6%
⑥	学期1, 2回程度行う	回答数	186	70	41	10	27	38
		割合	33.6%	62.5%	37.3%	9.3%	23.7%	34.9%

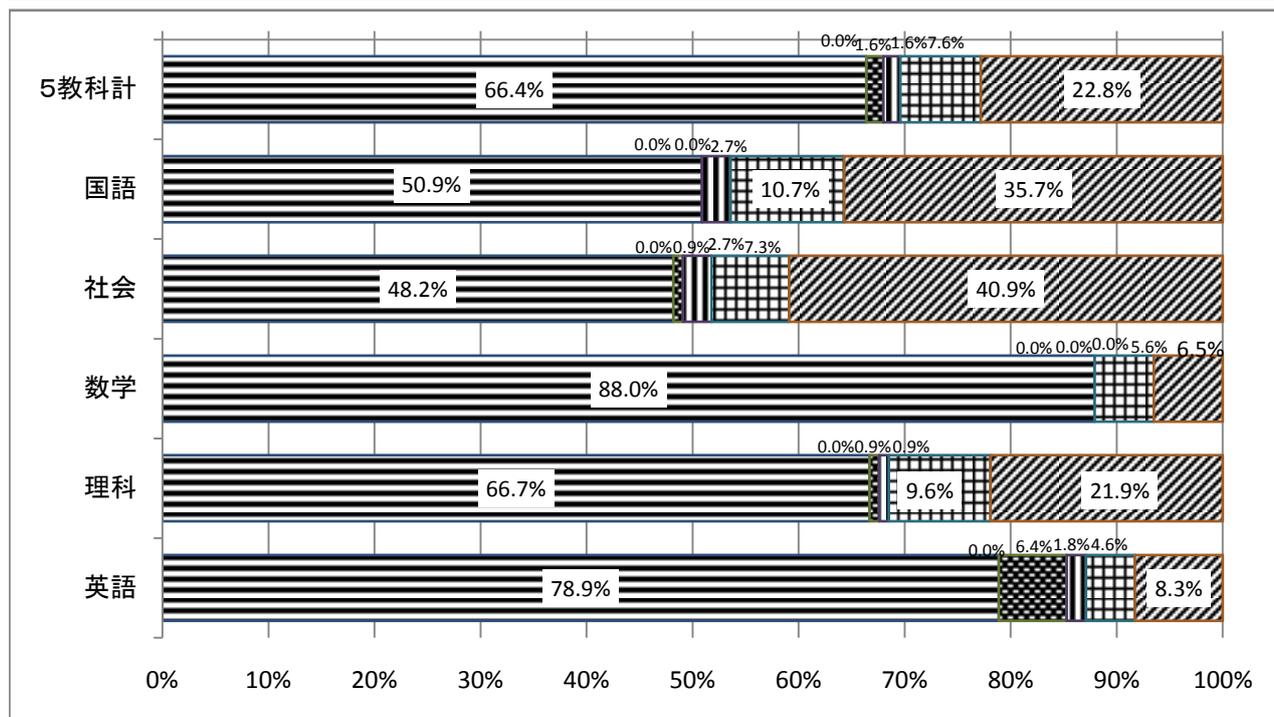


○学期1回以上取り組ませた割合(②～⑥)では、多い教科は国語82.1%、次いで英語66.1%である。  
 ○どの教科も取り組ませる頻度は高くない。

【中学校教科担任調査】 質問15

「調べ学習」をする「宿題」に、どの程度取り組ませましたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	取り組ませていない	回答数	367	57	53	95	76	86
		割合	66.4%	50.9%	48.2%	88.0%	66.7%	78.9%
②	ほぼ毎日行う	回答数	0	0	0	0	0	0
		割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
③	ほぼ授業日毎行う	回答数	9	0	1	0	1	7
		割合	1.6%	0.0%	0.9%	0.0%	0.9%	6.4%
④	週1, 2回程度行う	回答数	9	3	3	0	1	2
		割合	1.6%	2.7%	2.7%	0.0%	0.9%	1.8%
⑤	月1, 2回程度行う	回答数	42	12	8	6	11	5
		割合	7.6%	10.7%	7.3%	5.6%	9.6%	4.6%
⑥	学期1, 2回程度行う	回答数	126	40	45	7	25	9
		割合	22.8%	35.7%	40.9%	6.5%	21.9%	8.3%



○学期1回以上取り組ませた割合(②～⑥)では、多い教科は社会51.8%，国語49.1%，である。  
○取り組ませる頻度は高くない。

## 【中学校教科担任調査】 質問16

質問7～15以外の「宿題」に取り組みさせていた方は、その内容と程度を例にしたがってお書きください。

### 【国語】

- 1 新出漢字を使った3文日記を書かせる（ほぼ授業日毎）
- 2 漢字検定の学習をさせる（2学期）
- 3 漢字検定に向けての学習をさせる（学期1回）
- 4 漢字検定日本語検定に向けての学習をさせる。（学期1回）
- 5 長文読解プリント（A4 1枚）に取り組みさせる。（週1、2回）
- 6 読書感想文を書かせる（一学期1回）
- 7 漢字語句の練習（月1回程度）
- 8 四字熟語や慣用句を調べる（学期1回）、漢字の総復習テストに取り組みさせる（学期1回）
- 9 新聞記事を選んで、要約及び感想を書かせる（学期1、2回程度）
- 10 単元の漢字学習プリント、問題演習プリント、副教材を宿題として取り組みさせる、音読カードを配布し、取り組み
- 11 新出漢字の小テストのための学習（単元ごと）作文問題を受検対策として（月1 2回）
- 12 プリント学習を行わせる。（月1、2回）
- 13 視写課題（新聞のコラムなど）週一回
- 14 定期テスト後の間違い直し及び自己分析をさせる。
- 15 漢字書き取り定着のために（毎日あるいは月2、3回）学習プリント（週1を目標に）
- 16 漢字検定に向けての学習をさせる（学期1回）作品応募（俳句標語詩書写など）に向けて取り組みさせる
- 17 受験対策用の問題集に取り組みさせる。（範囲を決めて）
- 18 記述練習のためのプリント（週1、2回）
- 19 俳句作り（学期1回）

### 1 【社会】

- 2 テスト後に見直しノートを作成させた。
- 3 復習として、毎時間行ったところの資料集を家で隅々まで読んでくる
- 4 新聞の記事を読んで自分の考えを発表させる
- 5 イラスト入り年表作り
- 6 ワークの学習（学期2回）
- 7 既習事項の一問一答の問題を事前に提示しておき、授業とは別に学習させる。
- 8 気になるニュースについて調べて書かせる（学期1、2回）
- 9 47都道府県の位地と名前（学期1回） 主な国の位地と名前（学期1回） 日本の時代名年代（学期1回） 中国の王朝名（学期1回）
- 10 毎授業教科書を音読させる ワークを授業で扱い、宿題として出す ノートに自分の言葉で「まとめ」を書かせる
- 11 新聞を読みコメントを書かせる（毎時間）
- 12 ワーク、プリントを配布、テスト勉強にあたらせている。（学期1、2回）
- 13 新聞から興味ある記事を取り上げ、感想をまとめ発表する。出席番号順に1時間に一人行う。
- 14 新聞記事への感想文

### 1 【数学】

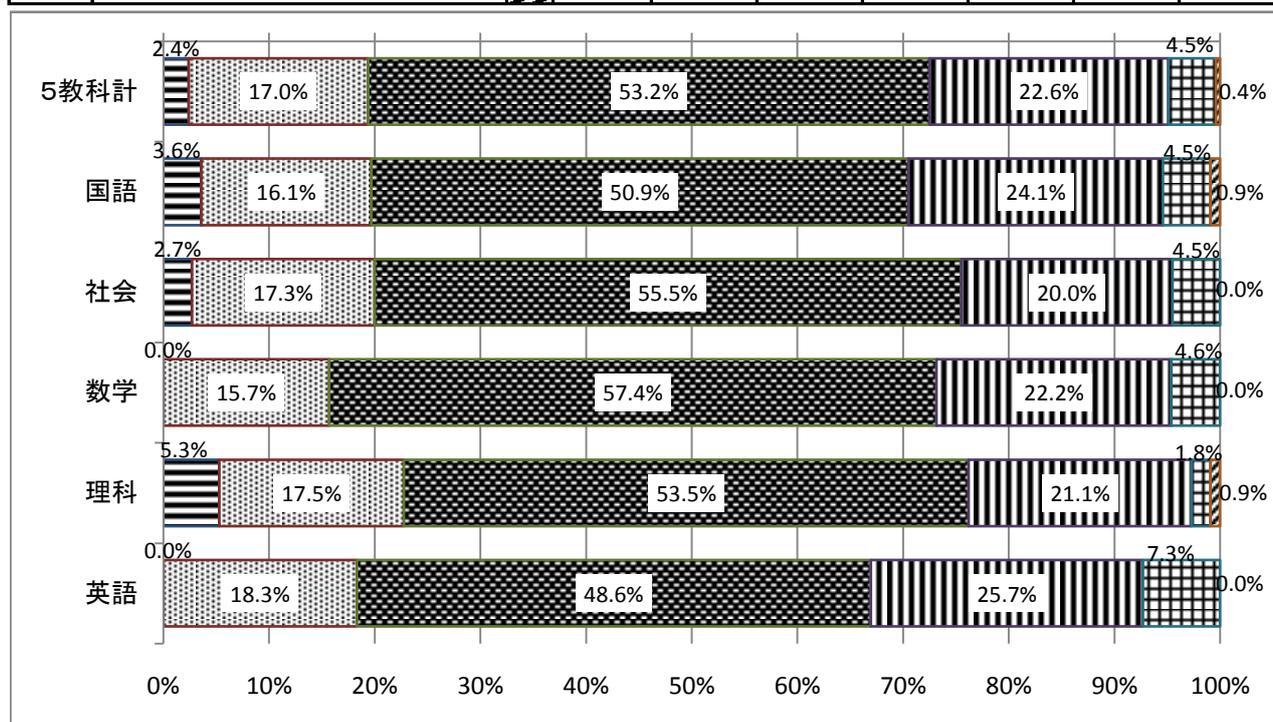
- 2 ワークを定期テストまでにその範囲を終わらせて提出する。
- 3 文章問題の問題文をノートに写してくる（学期に1、2回）教科書の問題をノートにやってくる（学期に1、2回）授業で学習した内容のワークのページをやってくる（授業ごと）
- 4 ワークやプリントでの問題演習（授業のある日はほぼ毎日） 日常にある数学について調べるレポート（学期に1回） 用いた宿題（単元のまとめとして）
- 5 数検に向けての学習をさせる（年2回）
- 6 単元が終わったときにワークブックを取り組みさせ、提出させる（学期1～2回）
- 7 副教材については、既習事項の復習用に宿題にしている（ほぼ毎時間） 重要事項のまとめは家庭学習でも行わせている（その都度）
- 8 計算問題のプリント（学期1回）
- 9 復習としての練習問題（授業日）。週末課題として復習問題
- 10 週末課題を出している。
- 11 問題集の問題を解かせる（毎日）
- 12 単元テストに向けての暗記、計算練習をさせる（学期3回）
- 13 毎日5分程度の計算ドリルをするように促している。
- 14 学習した範囲のワークブックに取り組みさせる（毎時間） 夏休み中の宿題として入試対策問題集に取り組みさせる
- 15 希望者対象に発展的な内容の添削を行う（週1、2回程度）

- |   |
|---|
| <p>1 【理科】</p> <p>2 ワークのやり方を指導し、ワークノートを授業用ノートと別に用意させ、授業の問題演習の時間に取り組みせるなどした。また、単元テストの前に範囲を指定して取り組みさせ、単元テストの時に提出するようにした。</p> <p>3 重用用語の説明を書かせる（週1回） 計算をとまなう練習問題（学習時の復習として）</p> <p>4 授業で習った部分の副教材であるワークを解く（週3回）</p> <p>5 ワークの問題演習を行う（月に2回）</p> <p>6 新聞の科学記事の切り抜き、要点と感想をまとめる（学期1回）</p> <p>7 授業で出た重要語句を、家庭学習でもう一度書いて暗記して、次の授業でテストする。</p> <p>8 学習プリントを週末課題に与える</p> <p>9 実験レポートのまとめを書かせる（実験ごとに）</p> <p>10 星座の観察（2ヶ月に1回）</p> <p>11 定期テストに向けた学習（学期2回）</p> <p>12 実験結果をまとめ、考察させる。</p> <p>13 ワークに取り組みせる</p> <p>14 まなびフェスト問題（学期1 2回）</p> <p>15 流星群の観測 3回</p> <p>16 星座をさがす（不定期）</p> <p>17 用語の理解、学習内容の問題、考察の検証 実生活の場面を調査など</p> <p>18 重要語句の100問テストを宿題にし、暗記させる（繰り返し4回程度）</p> <p>19 天体ショーや新発見などの、新聞記事について聞く（週1, 2回程度）</p> <p>20 重要語句の暗記</p> <p>21 学習プリントを配布して問題演習をさせる。（学期1～2回）</p> <p>22 ワークをやる（月に1, 2回）</p> <p>23 科学用語を書く練習（授業日毎）</p>   |
| <p>1 【英語】</p> <p>2 定期テスト前に単語テストを行うため、その練習を行わせる。ワークで確認させ、解けなかった単語を重点的に行わせている。また、そのテストの結果、練習を行わせた後に再テストを行う。</p> <p>3 英語検定に向けての学習をさせる（学期1回）</p> <p>4 ノートに単語意味本文意味基本文オリジナル文の記入まとめ（ページごと復習で）プリントでオリジナル英作文（単元ごと）</p> <p>5 英語検定に向けての学習をさせる（学期1回）</p> <p>6 英語検定に向けて（学期2～3回）</p> <p>7 英語検定に向けての学習をさせる（学期1回）</p> <p>8 復習としての教科書本文の視写とその意味をノートにまとめる。（ほぼ授業日ごと）基本文を覚えさせる。</p> <p>9 重要語句の練習をさせる（週1回）</p> <p>10 英語検定に向けた学習（6月、10月、12月）</p> <p>11 教科書本文の音読（毎日）内容読みとり（予習として授業毎）</p> <p>12 英語検定に向けての学習をさせる。（学期1回）</p> <p>13 *「新研究」を活用し、3年間のまとめ学習を定期的に進めている *英検の問題集を活用し、学習させた</p> <p>14 英語検定に向けての学習に取り組みせる（1次、2次）</p> <p>15 英語検定に向けての学習をさせる。（年3回程度）</p> <p>16 その日授業で習った箇所の音読視写2回：1回目は全単語に読みを2回目は全単語に意味を書かせる（月～金）翌週の全授業分の予習：本文写し1回読みや意味のわからない単語は調べて記入（土日祝日）</p> <p>17 英語検定に向けた学習（学期1回）町英語暗唱大会に向けた選考を兼ねた暗唱練習（1学期末）</p> <p>18 次に学習するページの新出語句を継続的に調べさせる（そのページに入る前に）復習として本文の視写をすすめる 毎時間、単語テストを行うので、そのために練習をさせる</p> <p>19 英語検定に向けての学習（希望者）</p> |

【中学校教科担任調査】 質問17

「宿題」を期限までに提出していた生徒は、どれくらいでしたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語
① 「宿題」に取り組ませなかった	回答数	13	4	3	0	6	0
	割合	2.4%	3.6%	2.7%	0.0%	5.3%	0.0%
② ほぼ10割	回答数	94	18	19	17	20	20
	割合	17.0%	16.1%	17.3%	15.7%	17.5%	18.3%
③ 平均して8割以上	回答数	294	57	61	62	61	53
	割合	53.2%	50.9%	55.5%	57.4%	53.5%	48.6%
④ 平均して5割以上	回答数	125	27	22	24	24	28
	割合	22.6%	24.1%	20.0%	22.2%	21.1%	25.7%
⑤ 平均して5割未満	回答数	25	5	5	5	2	8
	割合	4.5%	4.5%	4.5%	4.6%	1.8%	7.3%
⑥ よくわからない	回答数	2	1	0	0	1	0
	割合	0.4%	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%

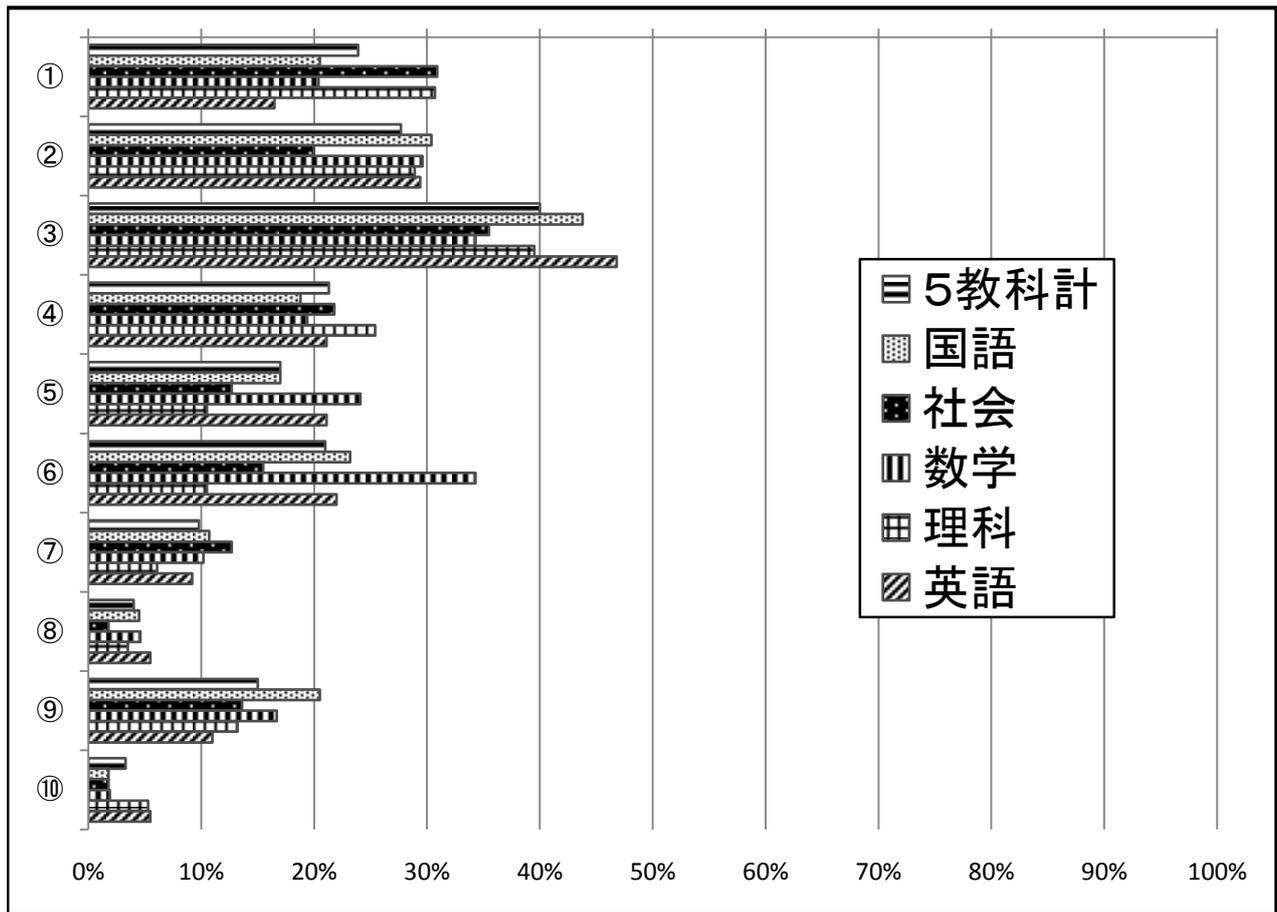


- 最も多い回答が、「③平均して8割以上」の5教科計53.2%である。
- 「②ほぼ10割」と「③平均して8割以上」の合計値では、最も多い割合は社会72.8%、低いのは英語66.9%である。

【中学校教科担任調査】 質問18

「宿題」指導に関して、困難さを感じていたことを選んでください。(複数回答可)

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	特に困難さを感じたことはない	回答数	132	23	34	22	35	18
		割合	23.9%	20.5%	30.9%	20.4%	30.7%	16.5%
②	生徒の部活動等による時間的・体力的負担が大きく、「宿題」が出しにくい	回答数	153	34	22	32	33	32
		割合	27.7%	30.4%	20.0%	29.6%	28.9%	29.4%
③	部活動指導や他の業務により、「宿題」を準備したり、点検したりする時間がとれない	回答数	221	49	39	37	45	51
		割合	40.0%	43.8%	35.5%	34.3%	39.5%	46.8%
④	「自主学習ノート」があるので、生徒の負担を考え「宿題」が出しにくい	回答数	118	21	24	21	29	23
		割合	21.3%	18.8%	21.8%	19.4%	25.4%	21.1%
⑤	「宿題」をやってこない生徒が多く、事後指導が大変である	回答数	94	19	14	26	12	23
		割合	17.0%	17.0%	12.7%	24.1%	10.5%	21.1%
⑥	学力差が大きく、適正な「宿題」が見つからない	回答数	116	26	17	37	12	24
		割合	21.0%	23.2%	15.5%	34.3%	10.5%	22.0%
⑦	意欲的に取り組める「宿題」が見つからない	回答数	54	12	14	11	7	10
		割合	9.8%	10.7%	12.7%	10.2%	6.1%	9.2%
⑧	「宿題」に活用できる教材が不足している	回答数	22	5	2	5	4	6
		割合	4.0%	4.5%	1.8%	4.6%	3.5%	5.5%
⑨	他教科の「宿題」との調整等がないため、出しにくい	回答数	83	23	15	18	15	12
		割合	15.0%	20.5%	13.6%	16.7%	13.2%	11.0%
⑩	その他	回答数	18	2	2	2	6	6
		割合	3.3%	1.8%	1.8%	1.9%	5.3%	5.5%



## 【中学校教科担任調査】 質問19

質問18で、その他を選択した方は、その内容をご記入ください。

- 1 1学期は学級担任が点検する「自主学習ノート」の形だったので、教科担当としての指導をいれにくかった。
- 2 3年生なので、学年で入試用の問題集を宿題として曜日ごとに与えているので教科としては特に与えていなかった。特に小テストをやるぞと予告して学習させた程度である。
- 3 音読や意味調べの予習を提出（確認）を義務づけたのでは、授業時間内にチェック出来るだけの量や人数に限られ、この定義の「宿題」として、出しにくい。
- 4 継続的に行う工夫が難しい
- 5 授業内でその宿題の点検や解答解説の時間の確保がむずかしい
- 6 宿題のフォローに授業の時間がとられ、本時の展開でよく時間が足りなくなる。
- 7 宿題の与え方（内容）
- 8 宿題を出されるのは英語だと生徒が感じている。
- 9 ワークの解答（解説）の冊子を生徒に持たせているが、答えだけをまる写ししているか、他の生徒の答えを写して、適当にマルつけをして出している生徒が多くいるのではないと思われる。
- 10自力で解いたとしても、計算やグラフ・作図・記述問題等を省略していたり、マルつけの際に無回答や誤答にバツをつけて終わっていたり、というものも見られる。
- 11粘り強く取り組んだり、間違えた・分からなかったところを分かるように！という姿勢に、なかなか変えられない。このあたりを十分に指導できずにいる。
- 12授業時間内に点検をするのがむずかしい
- 13宿題がとりあえず埋める作業になっている感じがする。
- 14宿題をやってこない生徒が固定化されており、事後指導が困難。
- 15宿題を提出していない生徒が固定化している。
- 16提出率はほぼ100%であるが、ドリル的な学習（宿題）など取組みの差が大きい。たとえば答を移すのみの生徒など。
- 17特定の生徒が宿題をやってこない。

○「①困難さを感じたことはない」が5教科計23.9%を、教科別に見ると、理科30.7%、社会30.9%に対し、英語は16.5%である。

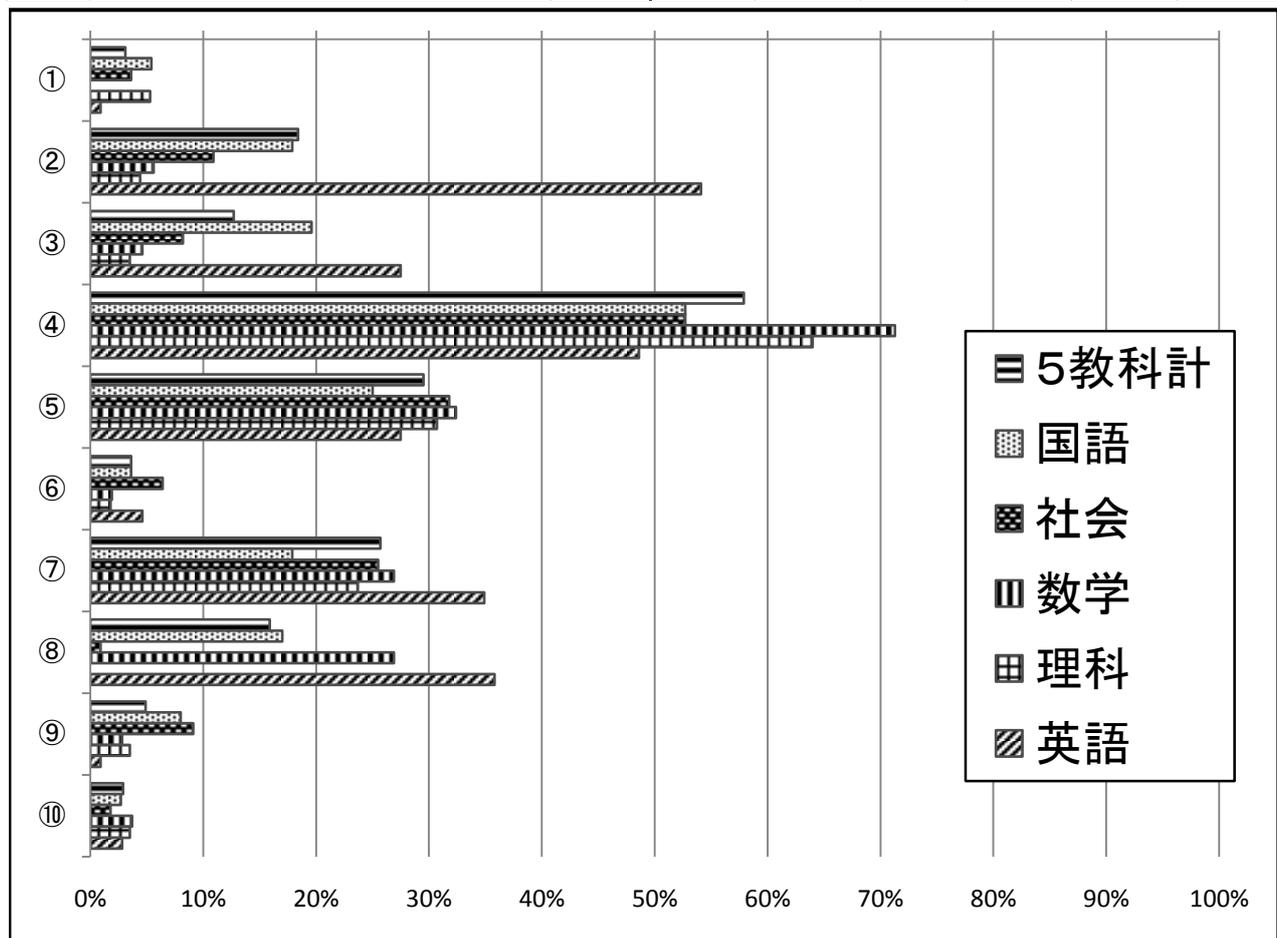
○困難さを感じたことがあるのは、「⑩その他」が全て困難さを示す内容であるため76.1%である。

○困難さを感じたことがある内容で多かった項目は、「③部活動指導や他の業務により、宿題を準備したり、点検したりする時間がとれない」5教科計43.8%、「②生徒の部活動等による時間的・体力的負担が大きく、宿題が出しにくい」5教科計27.7%、「④自主学習ノートがあるので、生徒の負担を考え宿題が出しにくい」5教科計21.3%である。

【中学校教科担任調査】 質問20

授業と「宿題」との連動を図るため、どのようなことを行いましたか。  
 (複数回答可)

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	「宿題」に取り組みせなかった	回答数	17	6	4	0	6	1
		割合	3.1%	5.4%	3.6%	0.0%	5.3%	0.9%
②	授業の予習を「宿題」とし、定型的な学習法を指導した	回答数	102	20	12	6	5	59
		割合	18.4%	17.9%	10.9%	5.6%	4.4%	54.1%
③	予習を活かした授業の進め方を工夫した	回答数	70	22	9	5	4	30
		割合	12.7%	19.6%	8.2%	4.6%	3.5%	27.5%
④	授業の復習を「宿題」とし、定型的な学習法を指導した	回答数	320	59	58	77	73	53
		割合	57.9%	52.7%	52.7%	71.3%	64.0%	48.6%
⑤	復習を活かした授業の進め方を工夫した	回答数	163	28	35	35	35	30
		割合	29.5%	25.0%	31.8%	32.4%	30.7%	27.5%
⑥	発展学習的な「宿題」を出し、それを活かした授業の進め方を工夫した	回答数	20	4	7	2	2	5
		割合	3.6%	3.6%	6.4%	1.9%	1.8%	4.6%
⑦	授業で「習得」した知識・技能を「活用」する「宿題」を出した	回答数	142	20	28	29	27	38
		割合	25.7%	17.9%	25.5%	26.9%	23.7%	34.9%
⑧	Gアップシート(Gベースを含む)を「宿題」及び授業に活用した	回答数	88	19	1	29	0	39
		割合	15.9%	17.0%	0.9%	26.9%	0.0%	35.8%
⑨	連動を図るための指導は行っていない	回答数	27	9	10	3	4	1
		割合	4.9%	8.0%	9.1%	2.8%	3.5%	0.9%
⑩	その他	回答数	16	3	2	4	4	3
		割合	2.9%	2.7%	1.8%	3.7%	3.5%	2.8%



## 【中学校教科担任調査】 質問21

質問20で、その他を選択した方は、その内容をご記入ください。

- 1 宿題に出した問題を授業の導入5分でテストを行う。
- 2 どの宿題に関しても、授業で確認したり、小テストを行ったりしている。
- 3 ワークの取り組みの確認
- 4 学校ではできない「観察や観測」をさせ、レポートを提出させる等
- 5 漢字テストの取り組み
- 6 次の時間に行う小テストに向けたドリル学習を行った。
- 7 授業⇒宿題⇒小テストのサイクルを定着させる。
- 8 授業で学習したことを、自主学习ノートに書かせ、復習させた。
- 9 授業開始時に行う小テストの類似問題を多く出すようにしている
- 10 小テスト（単語・文）を予告し、練習させた。
- 11 小テストとして定着の確認をした。
- 12 生徒がつまづいているところを把握し、重点プリントを作成する。
- 13 全校体制で英単語の定着ドリルを設定し、学校で間違ったところは家でも練習するように連動させている。
- 14 単元のまとめとして宿題を出した
- 15 勉強すべき内容の指導や連動するワークの範囲等の提示は随時行っているが、提出を義務づけたりチェックなどはしていない。
- 16 毎時間の漢字小テストに向けた宿題を出した

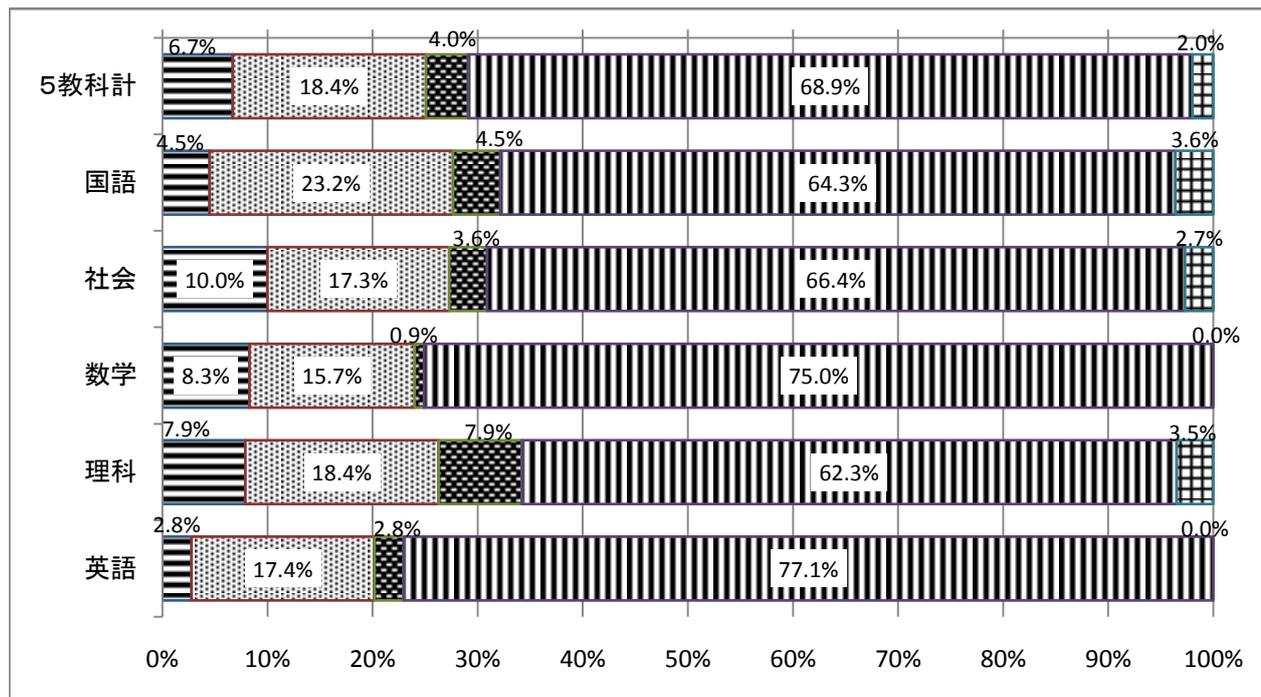
○最も多い回答が「④授業の復習を宿題とし定型的な学習法を指導した」5教科計57.9%，その中の教科別では数学71.3%が最も高い。

○特定の教科のみが高い割合を示した項目は、「②授業の予習を宿題とし、定型的な学習法を指導した」5教科計18.4%：英語54.1%，「③予習を活かした授業の進め方を工夫した」5教科計12.7%：英語27.5%である。

【中学校教科担任調査】 質問22

「自主学習ノート」との関わりで、「宿題」をどのように出しましたか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	「自主学習ノート」には取り組んでいなかった	回答数	37	5	11	9	9	3
		割合	6.7%	4.5%	10.0%	8.3%	7.9%	2.8%
②	教科の「家庭学習」が「自主学習ノート」で行われているので、「宿題」を出す量を減らした	回答数	102	26	19	17	21	19
		割合	18.4%	23.2%	17.3%	15.7%	18.4%	17.4%
③	教科の「家庭学習」が「自主学習ノート」で行われているので、「宿題」は出さなかった	回答数	22	5	4	1	9	3
		割合	4.0%	4.5%	3.6%	0.9%	7.9%	2.8%
④	「自主学習ノート」の学習と関わりなく、「宿題」を出した	回答数	381	72	73	81	71	84
		割合	68.9%	64.3%	66.4%	75.0%	62.3%	77.1%
⑤	「自主学習ノート」の学習と関わりなく、「宿題」を出さなかった	回答数	11	4	3	0	4	0
		割合	2.0%	3.6%	2.7%	0.0%	3.5%	0.0%

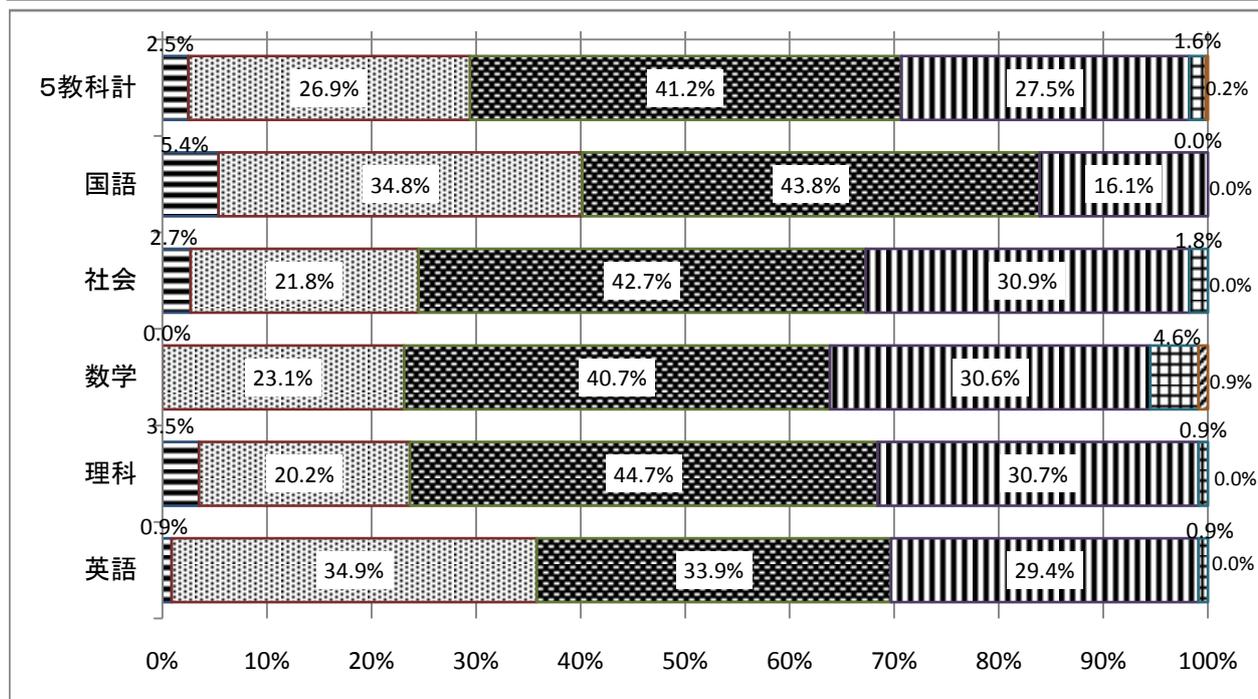


○最も多い回答は「④自主学習ノートに関わらず宿題を出した」5教科計68.9%である。教科別による差はあまり見られない。

【中学校教科担任調査】 質問23

「宿題」を、どのように返却することが多かったですか。

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	「宿題」に取り組みせなかった	回答数	14	6	3	0	4	1
		割合	2.5%	5.4%	2.7%	0.0%	3.5%	0.9%
②	内容を点検・記録し、採点や添削・コメントの記載等を行い返却した	回答数	149	39	24	25	23	38
		割合	26.9%	34.8%	21.8%	23.1%	20.2%	34.9%
③	内容を詳しく点検・記録し、確認印・サインなどをして返却した	回答数	228	49	47	44	51	37
		割合	41.2%	43.8%	42.7%	40.7%	44.7%	33.9%
④	提出の有無を点検し、確認印等を押して返却した	回答数	152	18	34	33	35	32
		割合	27.5%	16.1%	30.9%	30.6%	30.7%	29.4%
⑤	コメントや確認印等何も行わず返却した	回答数	9	0	2	5	1	1
		割合	1.6%	0.0%	1.8%	4.6%	0.9%	0.9%
⑥	「宿題」は返却しなかった	回答数	1	0	0	1	0	0
		割合	0.2%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%



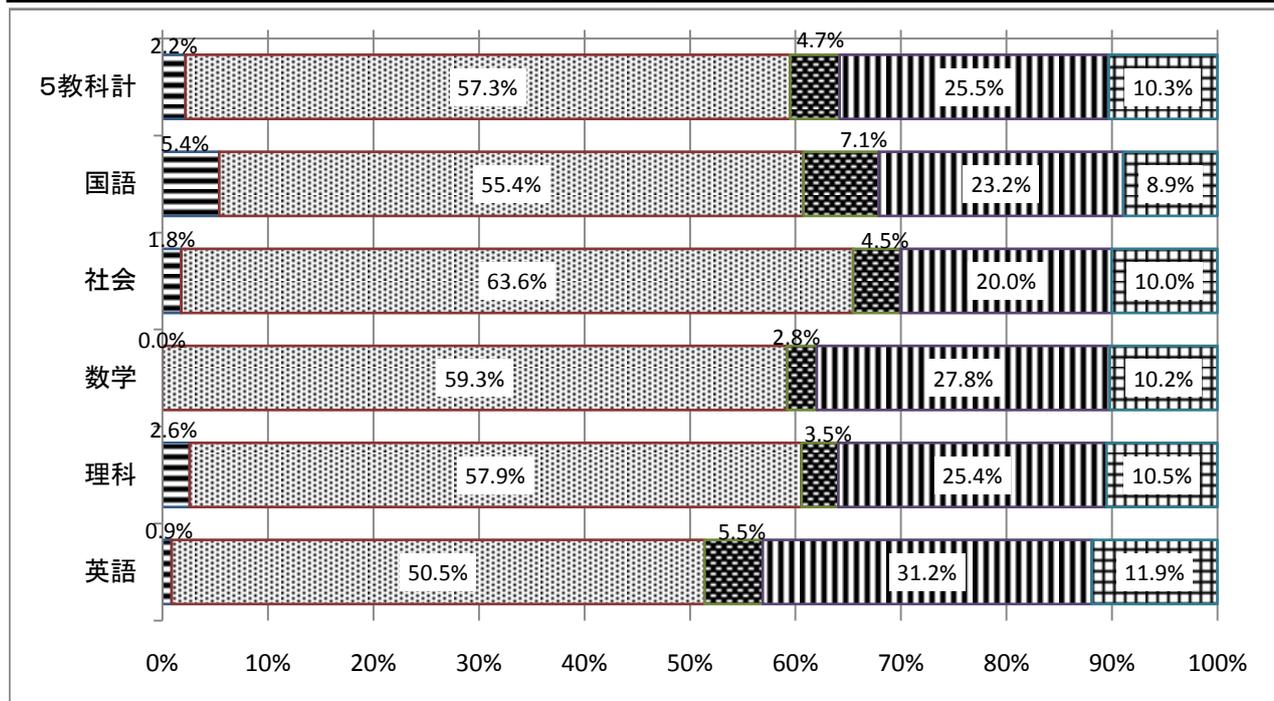
○最も多い回答は「②.内容を詳しく点検・記録し、確認印・サインなどをして返却した」5教科計41.2%である。

○②と③を合わせた内容を点検・記録している教科別では、最も高いのが国語78.6%、低い教科は数学63.8%である。

【中学校教科担任調査】 質問24

「宿題」を学期末評価へは、どう反映させましたか。

			5教科計	国語	社会	数学	理科	英語
①	「宿題」に取り組みせなかった	回答数	12	6	2	0	3	1
		割合	2.2%	5.4%	1.8%	0.0%	2.6%	0.9%
②	宿題の提出率と、提出された「宿題」の内容評価を1学期末評価の資料とした	回答数	317	62	70	64	66	55
		割合	57.3%	55.4%	63.6%	59.3%	57.9%	50.5%
③	「宿題」の内容評価のみを、1学期末評価の資料とした	回答数	26	8	5	3	4	6
		割合	4.7%	7.1%	4.5%	2.8%	3.5%	5.5%
④	「宿題」の提出率のみを、1学期末評価への資料とした	回答数	141	26	22	30	29	34
		割合	25.5%	23.2%	20.0%	27.8%	25.4%	31.2%
⑤	「宿題」は出したが、1学期末評価の資料とはしなかった	回答数	57	10	11	11	12	13
		割合	10.3%	8.9%	10.0%	10.2%	10.5%	11.9%

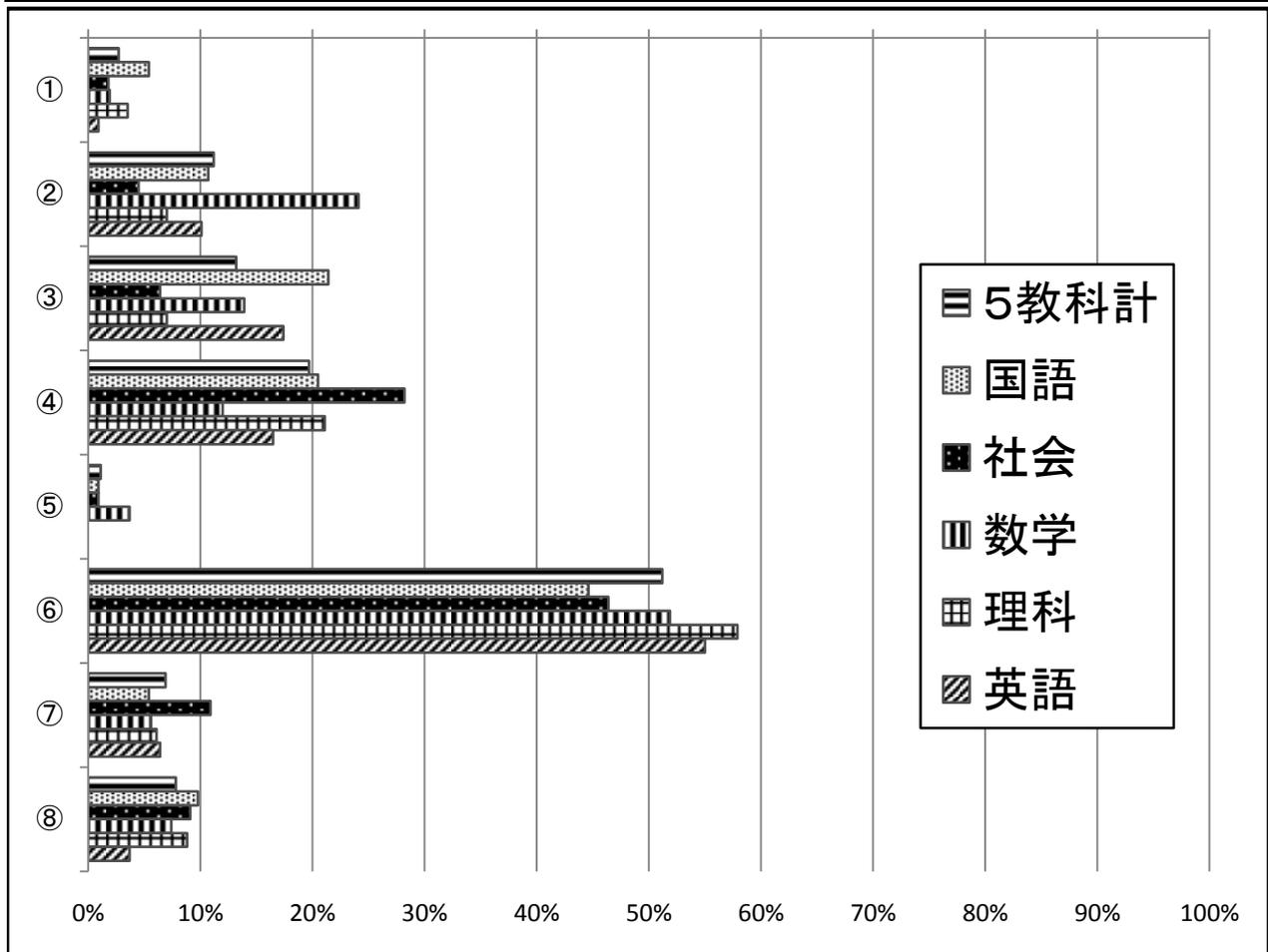


○最も多い回答が「②. 提出率と内容評価の両面を資料とする」5教科計57.3%で、次は「④提出率のみを資料とする」5教科計25.5%、教科別による差はあまり見られない。

【中学校教科担任調査】 質問25

「宿題」の未達成・未提出の生徒に対する指導は、どのように行いましたか。  
(複数回答可)

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	「宿題」に取り組みせなかった	回答数	15	6	2	2	4	1
		割合	2.7%	5.4%	1.8%	1.9%	3.5%	0.9%
②	昼休みや放課後等に、学力的に支援が必要な生徒へ個別指導や代替の学習を行った	回答数	62	12	5	26	8	11
		割合	11.2%	10.7%	4.5%	24.1%	7.0%	10.1%
③	昼休みや放課後等に、「宿題」を怠った生徒へ教科担任がついて未達成分の学習をさせた	回答数	73	24	7	15	8	19
		割合	13.2%	21.4%	6.4%	13.9%	7.0%	17.4%
④	昼休みや放課後等に、「宿題」を怠った生徒へ教科担任はつかず未達成分の学習をさせた	回答数	109	23	31	13	24	18
		割合	19.7%	20.5%	28.2%	12.0%	21.1%	16.5%
⑤	休日に、未達成・未提出の生徒を呼んで補習等を行った	回答数	6	1	1	4	0	0
		割合	1.1%	0.9%	0.9%	3.7%	0.0%	0.0%
⑥	口頭による注意のみを行った	回答数	283	50	51	56	66	60
		割合	51.2%	44.6%	46.4%	51.9%	57.9%	55.0%
⑦	特別な指導は行わなかった	回答数	38	6	12	6	7	7
		割合	6.9%	5.4%	10.9%	5.6%	6.1%	6.4%
⑧	その他	回答数	43	11	10	8	10	4
		割合	7.8%	9.8%	9.1%	7.4%	8.8%	3.7%



## 【中学校教科担任調査】 質問26

質問25で、その他を選択した方は、その内容をご記入ください。

- 1 夏季休業中に補習を行った。
- 2 夏季休業中に補習を行った。
- 3 学年として5教科行ったので、学級担任が指導した
- 4 期日を延ばし、家庭で取り組むよう指示した。
- 5 後日、提出させた
- 6 後日再度宿題を出すようにしている。
- 7 後日提出させた。
- 8 後日提出するよう指示し、提出させた。
- 9 口頭による注意と、翌日までにやって提出するよう指導した。
- 10 口頭による注意を行なうとともに、再度提出期限を設け提出させる。
- 11 合格できていない内容のページに付箋を付け、再提出させた。
- 12 再提出の期限を決め、宿題として家庭で行わせた。
- 13 紙面で、提出を促した。
- 14 取り組みの一部を授業で行い、支援が必要な生徒には個別指導をする。
- 15 授業の始めに全体指導をした。
- 16 授業中にも時間を取っているもので、その時間を活用して、やらない生徒に指導している。（授業中にもカウンセリング的な宿題等の回収も学期1回している。
- 17 授業中に指導し、再度、家庭で学習させる。
- 18 出すまで待つ
- 19 声をかけ、期限を確認して家庭で取り寄せさせた。
- 20 昼休みや放課後等に「宿題」を怠った生徒へ学年の教員が対応し学習させた
- 21 提出するまで、継続的に呼びかけた。
- 22 提出するまで何度も催促、指導した。
- 23 提出するまで待つ
- 24 提出するまで働きかけを行った
- 25 提出を促し続けた。
- 26 提出期限を延ばし、提出させた。
- 27 提出期限を延長し、それまでに提出するようにさせた。
- 28 提出日を約束し、家や昼休みなどに宿題に取り組ませた。
- 29 提出日を約束し、提出させた。（家での取り組み）
- 30 特に困難な内容ではないので、期日を延ばし提出を促した。
- 31 未達成の生徒に対して、添削指導と個別指導を行い、授業の中で関連する内容の指導を行うこともあった。
- 32 未提出、未達成の生徒はいなかった。
- 33 未提出の生徒はあまりいない。未達成者の生徒への指導は時間的に厳しい。

○最も多い回答が「⑥口頭による注意のみ」5教科計51.2%，次が「④. 昼休みや放課後に教科担任がつかず学習をさせた」5教科計19.7%である。

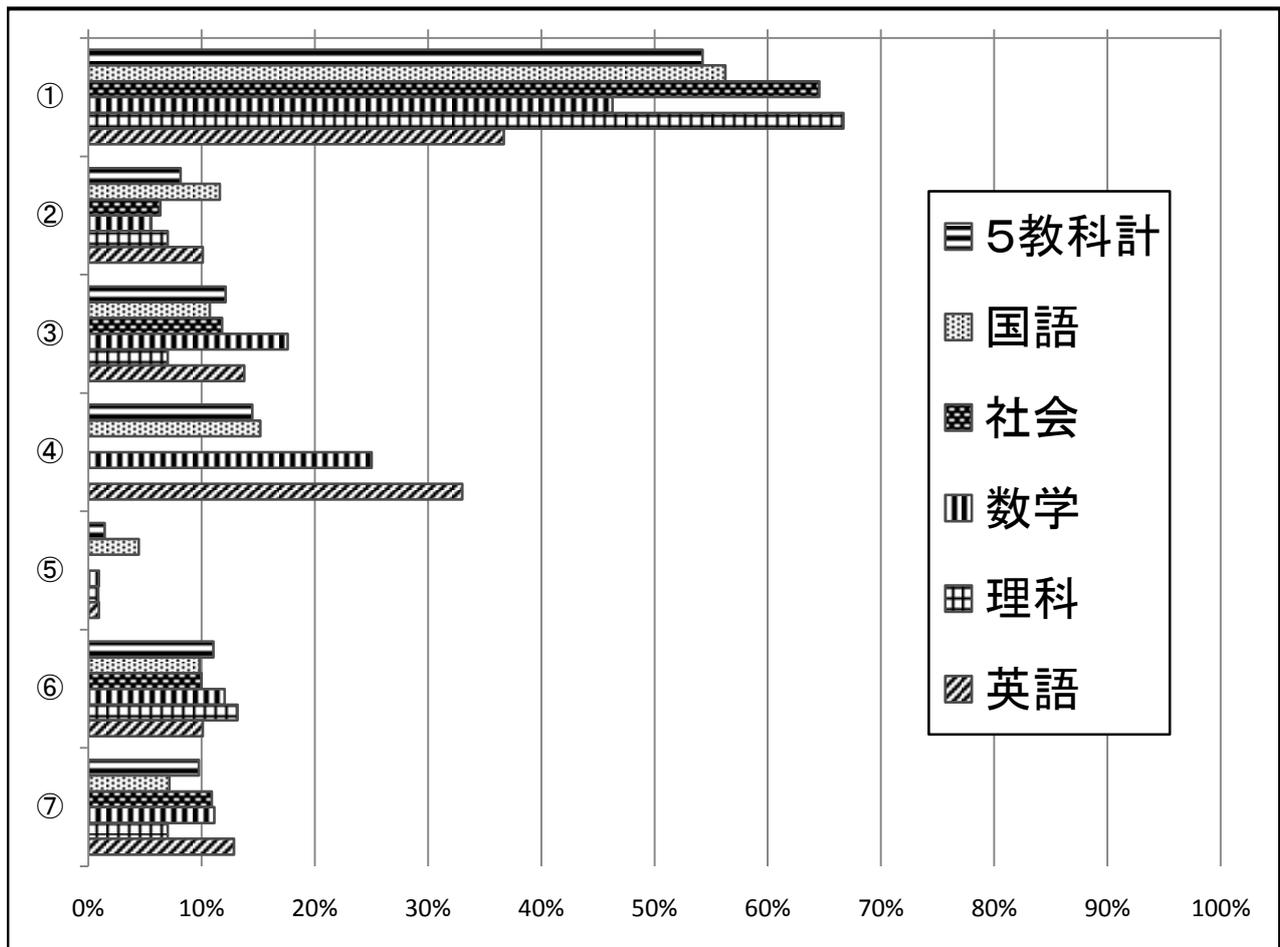
○教科別に差があったのは、「②学力的支援が必要な生徒に指導を行った」5教科計11.2%：数学24.1%である。

○その他では、「提出期限を延長する」「提出するまで働きかける・待つ」「学年や学級担任

【中学校教科担任調査】 質問27

「宿題」の出し方の工夫として、行ったものを選んでください。  
(複数回答可)

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	特に行っていない	回答数	300	63	71	50	76	40
		割合	54.2%	56.3%	64.5%	46.3%	66.7%	36.7%
②	生徒が自ら選択できる形式の「宿題」	回答数	45	13	7	6	8	11
		割合	8.1%	11.6%	6.4%	5.6%	7.0%	10.1%
③	習熟状況や生徒の希望に応じた個別の「宿題」	回答数	67	12	13	19	8	15
		割合	12.1%	10.7%	11.8%	17.6%	7.0%	13.8%
④	Gアップシート(Gベースを含む)を活用した「宿題」	回答数	80	17	0	27	0	36
		割合	14.5%	15.2%	0.0%	25.0%	0.0%	33.0%
⑤	生徒が個人ではなくグループで取り組む「宿題」	回答数	8	5	0	1	1	1
		割合	1.4%	4.5%	0.0%	0.9%	0.9%	0.9%
⑥	長期的な期限(数か月や1年間)で取り組む「宿題」	回答数	61	11	11	13	15	11
		割合	11.0%	9.8%	10.0%	12.0%	13.2%	10.1%
⑦	その他	回答数	54	8	12	12	8	14
		割合	9.8%	7.1%	10.9%	11.1%	7.0%	12.8%



## 【中学校教科担任調査】 質問28

質問27で、その他を選択した方は、その内容をご記入ください。

- 1 ほぼすべての生徒が取り組むことのできるレベルの問題を「宿題」として出すように心がけた。また、その日の授業で扱った内容に即した「宿題」になるようにしている。
- 2 授業で「書く」時間が不足しているので、書く作業を必要とする宿題を意識して出す場合もあった。
- 3 「解答」とセットで宿題を出し、学習の仕方について指導した。(分からない生徒は解答をきちんと写してこよう、というふうに。)
- 4 ある程度のゆとりを持って取り組ませる。模範解答も一緒に渡すことで誰でも出来るようにする。答え合わせも出来る。
- 5 ノートをとればワークができるように板書の工夫をした。
- 6 ノートを見れば誰にでもできる、基礎基本に絞った宿題。
- 7 ワークでの復習
- 8 ワークの活用
- 9 ワークブック、漢字ノート等副教材
- 10 ワークを活用した復習
- 11 わからない場合、手がかりとなるもの(ノートや教科書資料集)を見たり調べたりすることによって、最後までやりきることが出来る内容のものにするようにした。
- 12 一人で取り組めるように、授業で扱った基本的な内容の宿題
- 13 英語用のノートを用意させて行ったり、ワークを用いたりする。
- 14 音読を家の人に聞いてもらう
- 15 学校指定の問題集を宿題としているので、授業ですべて答え合せ、解説を行なう。定期テストの問題として取り上げる。
- 16 学力差が大きいのので、難易度の低いものから高いものまでを含めたプリントを作る。
- 17 基礎を定着させるために、基本本文の練習に沿った宿題に焦点を当てた。
- 18 基礎基本の定着を考えるための内容 関心意欲を高める内容
- 19 基本のみを取り上げた一斉の宿題
- 20 教科委員の生徒に提出を働きかけさせる。
- 21 個別に行うワークを取り組ませた
- 22 次の時間にテストを行うことで、やらざるを得ないようにした。
- 23 自作の問題やワーク類を宿題とした
- 24 質については生徒ほぼ全員が取り組めるもので家庭での学習時間が30分以内でできる内容のものを提示
- 25 授業で学習したことを復習できる「宿題」
- 26 授業で行ったことを宿題にし、次時の授業時にそこから入っていく。
- 27 授業で用いる既習事項の計算練習問題を宿題として出した。
- 28 授業との関連性を重視した「宿題」
- 29 授業と連動した基本表現を定着させるための宿題を出した。
- 30 授業の進度による問題を宿題とした
- 31 授業の要点をまとめる部分と、演習を行う部分を作り、毎回パターン化した。
- 32 授業やテストとの関わりをもたせるようにした。
- 33 授業内容を家庭学習で取り組み、次の授業で提出。点検しながら、生徒は宿題と同じ課題(全く同じプリント)に取り組む(質問25)の選択肢にないので、ここで回答します。
- 34 週末課題を出した。(その週に学習したことを復習できるドリル的なもの。)
- 35 宿題のやり方を年度初めに提示した。
- 36 宿題を、次時の小テストとして行った。
- 37 出し方の工夫は特に意識していない
- 38 生徒の学習のレベルにかかわらず、誰でも必ず1人でできる内容にした
- 39 選択肢の工夫の意味が不適當
- 40 前の学年の復習問題を与えた。
- 41 全員が取り組めるような内容の宿題
- 42 単元テストに向けた復習となる宿題
- 43 単語や基本本文を反復練習する課題 単元テスト等で扱った文を、(解答となる単語だけでなく)文として複数回書く課題 いずれも、反復練習させることを意図した。
- 44 低位の生徒も一人で取り組み、次の授業に生かされるもの
- 45 提出の状況を一覧表にまとめ学級に張り出した
- 46 副教材(ワーク)の活用(授業で活きる宿題の出し方)
- 47 副教材を使用している
- 48 副教材を利用した。
- 49 毎時の復習を中心とした宿題

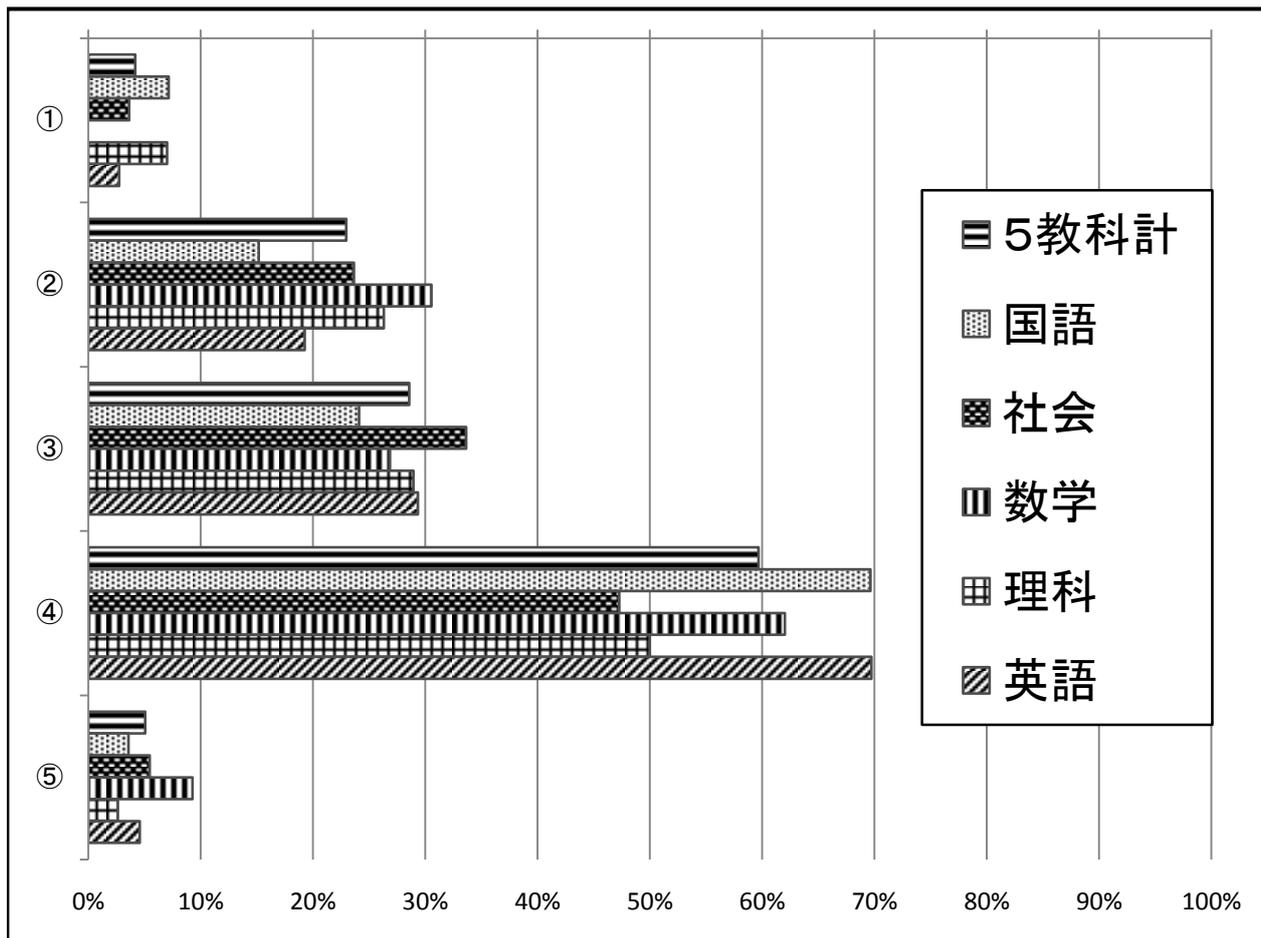
○最も多い回答が「①特に行っていない」で、5教科計54.2%だが、教科別では理科66.7%、英語36.7%と教科により差がある。また、多く取り組まれているのは、「④Gアップシート」の英語33.0%、数学25.0%、「③習熟状況や希望に応じた個別の宿題」の数学17.6%である。

○その他では、「副教材・ワークを活用した宿題」や、「授業と関連した内容を課題とした宿題」などへの工夫が多かった。

【中学校教科担任調査】 質問29

「宿題」に関する指導計画や教材の準備は、どのように行いましたか。  
(複数回答可)

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	「宿題」に取り組みせなかった	回答数	23	8	4	0	8	3
		割合	4.2%	7.1%	3.6%	0.0%	7.0%	2.8%
②	年度初めに指導計画を立て、「宿題」用の副教材購入などを行った	回答数	127	17	26	33	30	21
		割合	23.0%	15.2%	23.6%	30.6%	26.3%	19.3%
③	単元などの区切りで指導計画を立て、「宿題」用の教材を準備した	回答数	158	27	37	29	33	32
		割合	28.6%	24.1%	33.6%	26.9%	28.9%	29.4%
④	授業を行って必要性を感じた時に、教科書等から「宿題」を出した	回答数	330	78	52	67	57	76
		割合	59.7%	69.6%	47.3%	62.0%	50.0%	69.7%
⑤	その他	回答数	28	4	6	10	3	5
		割合	5.1%	3.6%	5.5%	9.3%	2.6%	4.6%



## 【中学校教科担任調査】 質問30

質問29で、その他を選択した方は、その内容をご記入ください。

- 1 週末課題という形でGアップシート、ワークブック等を出している。
- 2 3年生目標テストの出題範囲に合わせて補充問題を準備した
- 3 Gアップシートを活用した
- 4 Gアップシートを活用していくことを教科部会で確認した。
- 5 その週に学習した内容をもとにプリントを作成。
- 6 ワークで演習の宿題を出した。
- 7 過年度の入試問題に取り組みさせた。
- 8 受験対策的な内容が多い
- 9 授業で扱った類題をワークでやらせる。
- 10 授業で学習したところのワーク（購入した）を宿題で出した
- 11 授業で使うワーク等のページを指定して取り組ませた。
- 12 授業と並行して進度に合わせて自主的に問題集に取り組ませている。
- 13 授業の進度にあわせ、問題集の答えあわせを授業で行なうので、その日を予告し、それまでに取り組んでおくよう話す。
- 14 授業毎にシートを配ったり、ワークのページを指定した。
- 15 週末課題として出している。
- 16 宿題のやり方を年度初めに提示した。
- 17 諸テストで弱点を分析し、それを強化するための宿題の計画を立てた。
- 18 新聞の社説、コラム等の視写を継続させ、語句の習熟を目指した。
- 19 生徒に宿題をやりやすくプリントを中心とした宿題とした。
- 20 生徒の学習時間と負担をチェックし、重用用語の復習プリント（10語ずつ）を用意している。
- 21 単元などの区切りや定期テスト前に、副教材（ワーク）を中心に「宿題」出した。
- 22 定期テストの範囲のワークを取り組ませる。
- 23 必ず、授業ごとに宿題を出した。
- 24 必要に応じて宿題の内容を考え、課題としている。
- 25 復習としてG-UPシートを活用した。
- 26 毎日、A4版プリント1枚をその日の授業内容の定着や次時のレディネスをそろえるための復習として宿題を出している。

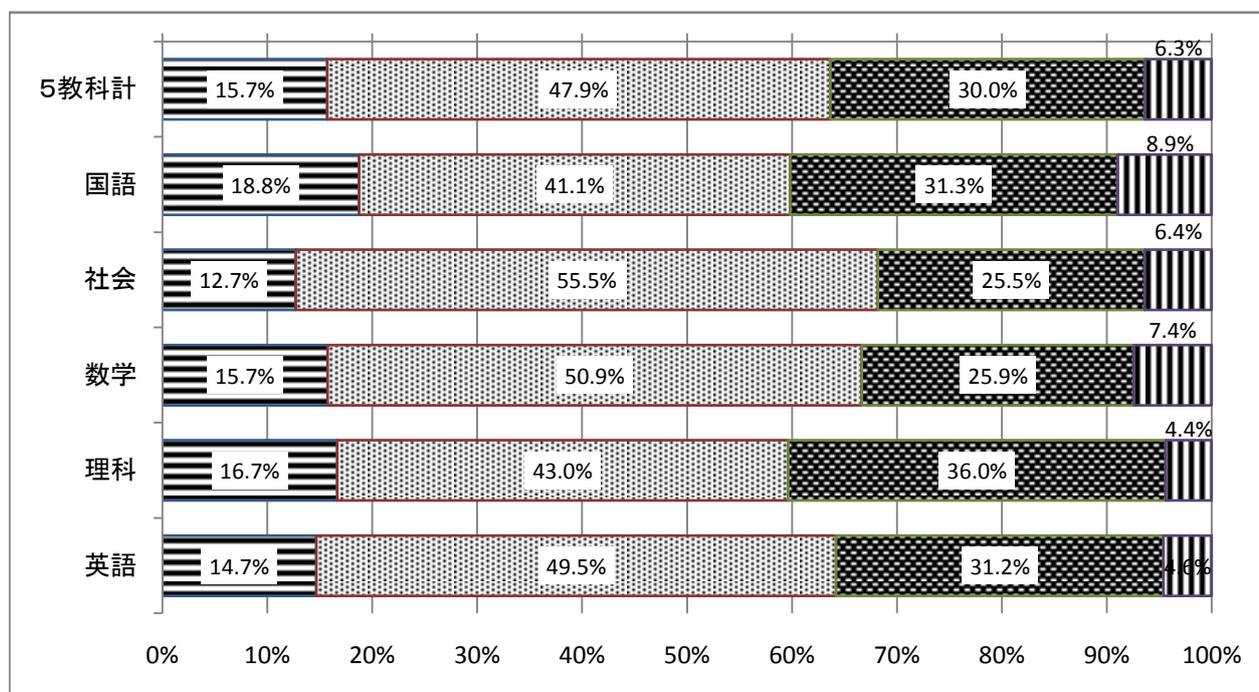
○最も多い回答が「④授業を行っていて必要性を感じた時」で5教科計59.7%だが、その中を教科別に見ると多いのは英語69.7%、少ないのは社会47.3%と差がある。

○その他には、「定期テストや目標テストの出題範囲に合わせて宿題を出している」、「毎日、毎週末定期的な内容の宿題を出している」「受験対策・入試問題に関する宿題を出している」などの回答が多かった。

【中学校教科担任調査】 質問31

「自主学習ノート」の取組に対し、「ノート提出のための学習になりがちで、学力向上に寄与していない」という声が聞かれます。このことについてどのように思いますか。回答者のお考えで選択してください。

		教科	5教科計	国語	社会	数学	理科	英語
①	そのように思う	回答数	87	21	14	17	19	16
		割合	15.7%	18.8%	12.7%	15.7%	16.7%	14.7%
②	どちらかといえばそう思う	回答数	265	46	61	55	49	54
		割合	47.9%	41.1%	55.5%	50.9%	43.0%	49.5%
③	どちらかといえばそう思わない	回答数	166	35	28	28	41	34
		割合	30.0%	31.3%	25.5%	25.9%	36.0%	31.2%
④	そのように思わない	回答数	35	10	7	8	5	5
		割合	6.3%	8.9%	6.4%	7.4%	4.4%	4.6%

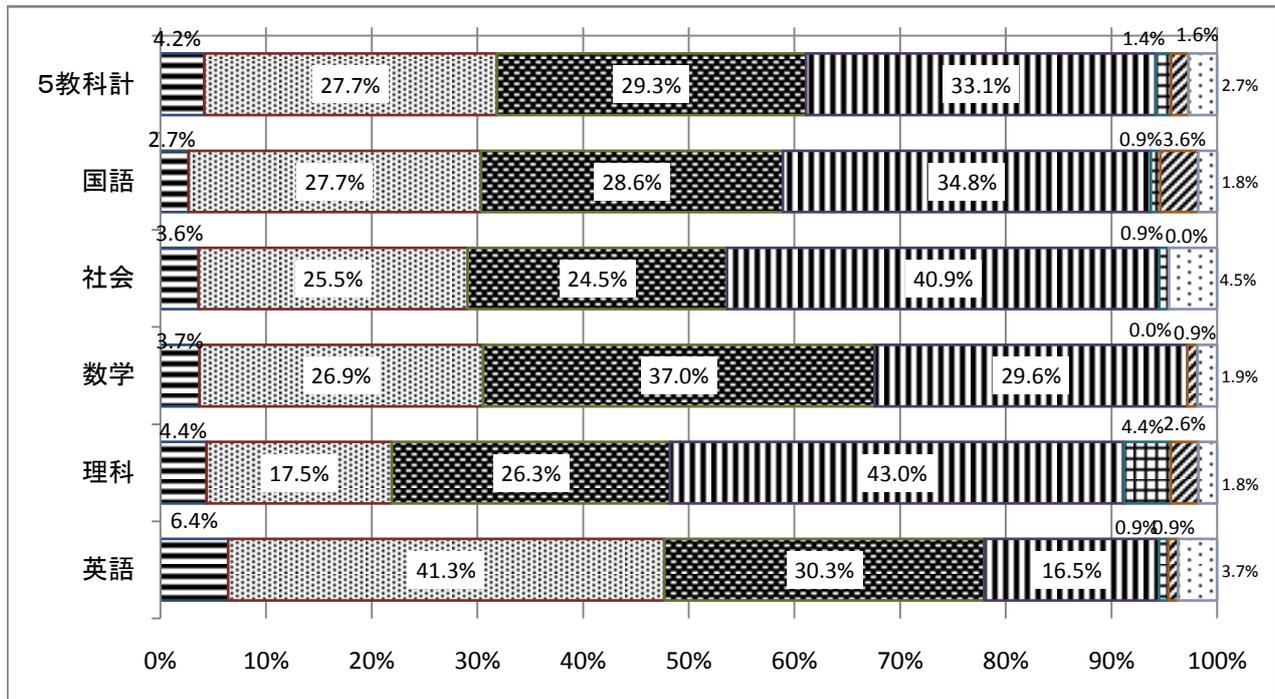


- 「①そのように思う」「②どちらかといえばそのように思う」を合わせ、問いに対し肯定的な回答が、5教科計63.6%、「③どちらかといえばそうおもわない」「④.そのようにおもわない」という否定的な回答が36.3%である。
- 教科別に見ると、肯定的な回答が最も多いのは社会68.2%、少ないのは理科59.7%である。

【中学校教科担任調査】 質問32

これからの「家庭学習」指導の、望ましい割合として考えるのはどれですか。

		教科	5教科計	国語	社会	数学	理科	英語
①	「宿題」のみに取り組ませる	回答数	23	3	4	4	5	7
		割合	4.2%	2.7%	3.6%	3.7%	4.4%	6.4%
②	「宿題」を中心に「自主学習ノート」にも取り組ませる	回答数	153	31	28	29	20	45
		割合	27.7%	27.7%	25.5%	26.9%	17.5%	41.3%
③	「宿題」と「自主学習ノート」に同程度取り組ませる	回答数	162	32	27	40	30	33
		割合	29.3%	28.6%	24.5%	37.0%	26.3%	30.3%
④	「自主学習ノート」を中心に「宿題」にも取り組ませる	回答数	183	39	45	32	49	18
		割合	33.1%	34.8%	40.9%	29.6%	43.0%	16.5%
⑤	「自主学習ノート」のみに取り組ませる	回答数	8	1	1	0	5	1
		割合	1.4%	0.9%	0.9%	0.0%	4.4%	0.9%
⑥	「家庭学習」に関しては、各家庭に責任を持たせ学校の指導は必要ない	回答数	9	4	0	1	3	1
		割合	1.6%	3.6%	0.0%	0.9%	2.6%	0.9%
⑦	その他	回答数	15	2	5	2	2	4
		割合	2.7%	1.8%	4.5%	1.9%	1.8%	3.7%



### 【中学校教科担任調査】 質問33

質問32で、その他を選択した方は、その内容をご記入ください。

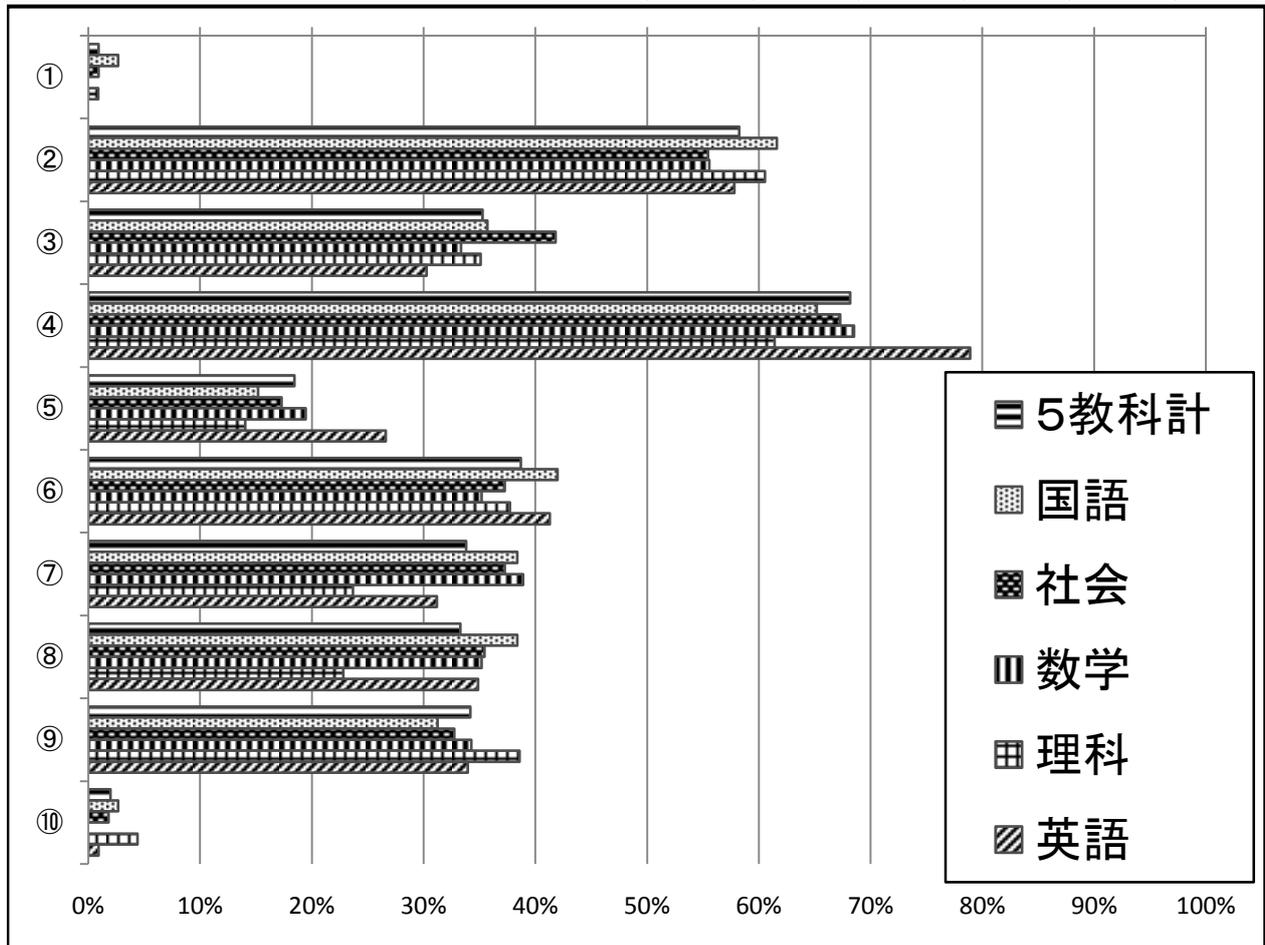
- 1 またよくわかりません。生徒の実態や学年の動き等もあると思います。
- 2 家庭の責任である。その上で、何をどのように行えばよいのかを指導する。やるかやらないかは家庭で責任を持つ
- 3 家庭学習がされていない状況や原因を分析しないと「やろう」といってもやらない。宿題でも自主学習どちらでもいい。問題は、別のところにある。
- 4 家庭指導力を向上させる。
- 5 学年によって若干異なる。上の学年になるにつれて自主学習が多くなるように年間で育てたい。
- 6 自主学習＝宿題となるように、教科書や量のバランスを考える。
- 7 自主学習で宿題に出されるような内容ができるようになることが望ましいと思う。そのための指導のあり方を工夫する必要がある。自主的に取り組むような生徒が望ましい。
- 8 自主学習ノートに行える内容で宿題を出す。
- 9 授業中心の考え方
- 10 宿題は、各教科の指導計画とも関連するので、教科担当者の責任で、または、学年・学校全体で、バランスを図りながら行っていくのがよいと考える。「自主学習ノート」については、基本的に各家庭で責任を持って行って欲しいと願いたい。しかし、家庭をサポートする必要があると思われるので、その学習方法・時間・量等、取り組み方については年度始めに家庭と学校で必要に応じて確認する必要があると思われる。
- 11 生徒の実態による。
- 12 名前は何でもいいのでやらせたい。

- 「④自主学習ノート中心」が5教科計33.1%、「③宿題と自主学習ノート同程度」が5教科計29.3%、「②宿題中心」が5教科計27.7%である。
- 教科別に見ると「④自主学習ノート中心」が最も多いのが理科43.0%、次に社会40.9%である。「③宿題と自主学習ノート同程度」が最も多いのが数学37.0%、「②宿題中心」が最も高いのが英語41.3%である。

【中学校教科担任調査】 質問34

これからの「家庭学習」指導において、特に重要だと考えることは何ですか。  
(複数回答可)

		5教科計	国語	社会	数学	理科	英語	
①	学校からの「家庭学習」指導は必要ない	回答数	5	3	1	0	1	0
		割合	0.9%	2.7%	0.9%	0.0%	0.9%	0.0%
②	「家庭学習」の意義を理解させ、目標を明確にもたせること	回答数	322	69	61	60	69	63
		割合	58.2%	61.6%	55.5%	55.6%	60.5%	57.8%
③	「家庭学習」の計画を立て実行できる力をつけさせていくこと	回答数	195	40	46	36	40	33
		割合	35.3%	35.7%	41.8%	33.3%	35.1%	30.3%
④	授業と連動した「家庭学習」の方法を指導していくこと	回答数	377	73	74	74	70	86
		割合	68.2%	65.2%	67.3%	68.5%	61.4%	78.9%
⑤	「家庭学習」の事後指導や評価を細やかにやっていくこと	回答数	102	17	19	21	16	29
		割合	18.4%	15.2%	17.3%	19.4%	14.0%	26.6%
⑥	「家庭学習」への意欲を引き出す手立てを工夫していくこと	回答数	214	47	41	38	43	45
		割合	38.7%	42.0%	37.3%	35.2%	37.7%	41.3%
⑦	個に応じた「家庭学習」の課題や、個別の指導を行っていくこと	回答数	187	43	41	42	27	34
		割合	33.8%	38.4%	37.3%	38.9%	23.7%	31.2%
⑧	教師間で連携・共通確認した「家庭学習」指導を行っていくこと	回答数	184	43	39	38	26	38
		割合	33.3%	38.4%	35.5%	35.2%	22.8%	34.9%
⑨	保護者と連携した「家庭学習」指導を行っていくこと	回答数	189	35	36	37	44	37
		割合	34.2%	31.3%	32.7%	34.3%	38.6%	33.9%
⑩	その他	回答数	11	3	2	0	5	1
		割合	2.0%	2.7%	1.8%	0.0%	4.4%	0.9%



## 【中学校教科担任調査】 質問35

質問34で、その他を選択した方は、その内容をご記入ください。

- 1 スポ少活動の縮小（すべてとは言わないが）
- 2 スポ少活動と学習時間との関係、家庭での学習の重要性を理解。
- 3 何のために学習しなければならないのか、その動機付けなしに、勉強しろと言ってもやらないと思う。そのため動機付けをしっかりとさせる努力が必要だと思う。
- 4 家庭の責任である。その上で、何をどのように行えばよいのかを指導する。やるかやらないかは家庭で責任を持つべき。（質問33と同じ）
- 5 家庭学習とは多くの場合、学校で学習したことを定着させるため、覚える（習得する）ための作業であると考えられる。これには、毎日一定時間（最低3時間）は必要だと考えるので、1日の生活の中での学習のための時間を確実に確保させるような指導を家庭と連携して行いたい。また、読書をする時間をしっかりと確保するような指導も家庭学習
- 6 家庭学習に取り組むための知識や意欲を授業の中で身に付けさせること。
- 7 家庭学習のやり方をしっかり指導すること。
- 8 学校って、学校外の個人の時間の利用の仕方について拘束ができるものなのではないでしょうか。あくまでプラン提示・協力要請が限度ではないかと思うのですが。
- 9 学校側だけの一方通行の指導ではなく、保護者への啓蒙を行うことが大切と思われる。
- 10 週末にも家庭学習を行うような小学校からの習慣づけ
- 11 授業を中心とした学習指導の在り方

○50%以上の回答を得られたのは、「④授業と連動した方法の指導」5教科計68.2%で、教科別で多かったのは英語78.9%である。次に、「②意義を理解させ目標を持たせる」5教科計58.2%、教科別で多かったのは国語61.6%である。

○最も少なかったのは「⑤事後指導や評価を細やかに行っていく」5教科計18.4%である。

○その他では、「スポ少活動の縮小」や「家庭との連携、啓蒙活動の必要性」「家庭学習を含めた学習指導・授業の在り方の改善」などがあげられた。